

地上  
BS  
110°CS  
対応  
22V型フルハイビジョン液晶テレビ  
取扱説明書

# MDTV-22K300L



HDMI™  
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



地上・BS・110° CS 対応  
22V型フルハイビジョン液晶テレビ

取扱説明書

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、  
安全に正しくお使いください。  
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。



# 目次

## ご使用前に

付属品	1
使用上のご注意	2
安全上のご注意	3
各部の名称	
リモコン	6
前面	7
側面	7
上面	8
背面	8
リモコンに乾電池を入れる	9
B-CASカードを入れる	10

## 機器接続

専用A Cアダプターをつなぐ	
専用A Cアダプターを接続する	11
アンテナ線をつなぐ	
接続のしかた	12
電話回線をつなぐ	
接続のしかた	15
デジタル音声出力(光)端子にオーディオをつなぐ	
接続のしかた	15
ビデオやD V Dレコーダーなどをつなぐ	
接続のしかた	16
HDMIをつなぐ	17

## デジタル放送の設定

本機の詳細設定(初期設定)	
受信設定(デジタル受信状況)	19
アンテナ電源設定表示	20
受信地域の設定(地上デジタルのみ)	22
受信チャンネルのスキヤン(地上デジタルのみ)	23
字幕・文字スーパーの設定	24
ダウンロード設定	26
接続設定	28
リモコンの詳細設定	
地上ワントッチボタン編集	29
通信の詳細設定	
電話回線の設定	31
個人利用と制限	
暗証番号の設定	34
視聴制限設定	35
初期化	37
機器情報一覧	
CASカード情報(B-CASカード情報)	40
設定項目確認	41

## デジタル放送の視聴

視聴画面表示	
番組情報	42
画面表示	42

## デジタル放送の視聴

つづき

選局する	
ch(チャンネル)一覧	43
お気に入りに登録	43
お気に入り一覧	47
番組を探す	
番組表	48
お気に入り番組表	50
予約する	
番組表から予約	51
番組指定予約から予約	54
予約一覧で予約の確認	56
情報を見る	
購入履歴	59
メール	61
CSボード	62
発信履歴	63

## テレビを楽しむ

テレビ番組を見るとき	64
テレビ放送の選局	
地上デジタル放送を選局するとき	65
BS・110度CSデジタル放送を選局するとき	65
3桁入力での選局方法	66
データ放送やラジオ放送を楽しむ	
データ放送やラジオ放送に切り換える	67
番組に連動したデータ放送を見る	67

お好み映像設定	
お好みの映像モードを選ぶ	68
映像調整について	69
画面サイズの設定	70
PC入力時の画面調整	71
音声多重放送を楽しむ	72
省エネ機能を使う	73
その他の便利機能	
便利機能ボタンを使う	75
アンテナレベルを表示する	75
チャンネル番号などを知りたいとき	76
音を一時的に消したいとき	76
オフタイマー設定のしかた	77
省エネ(消費電力)設定のしかた	77
画質設定のしかた	77
字幕切換のしかた	77
簡単選局のしかた	78
映像切換のしかた	78

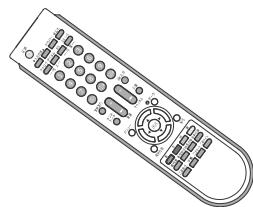
## 情報ページ

アイコン一覧表	79
デジタル放送について	80
故障かな？！と思ったら	
修理を依頼される前にお調べください	81
デジタル放送のエラーコード表	82
地上デジタル放送のチャンネル表	83
仕様	85
索引	87

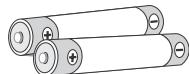
## 付 屬 品

- お買い上げいただきましたパッケージの中に、下記の物が含まれていることを確認してください。
- 製品には万全を期していますが、万一欠品などお気づきの点はサポートセンターまでご連絡ください。

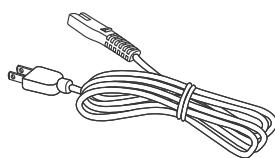
リモコン... 1 個



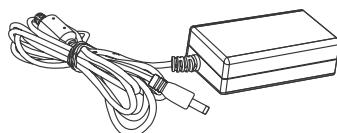
単4形乾電池(動作確認用)... 2 個



電源コード... 1 本



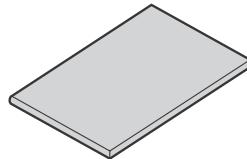
専用 A C アダプター... 1 個



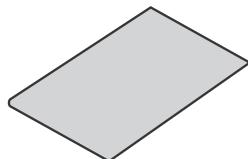
B-CAS カード... 1 枚



取扱説明書... 1 部



保証書... 1 枚



### 注意

- ・製品パッケージには、アンテナケーブルは同梱されておりません。  
必要に応じて別途ご用意ください。
- ・箱や梱包材は保管をして頂き、修理などの輸送時にご使用ください。

# 使用上のご注意

## ●はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。本製品を安全かつ効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

- ・本製品の改造は感電や火災などの恐れがありますので行わないでください。
- ・この製品を使用できるのは日本国内に限ります。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- ・本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ●表示について

本取扱説明書のイラスト、画面表示などは、見やすくする為に拡大や簡略化しています。実際とは多少異なる部分があります。

## ●データ放送について

本製品にはモデム/LAN端子は搭載されておりません。そのため双方向番組サービス等ご利用になれないサービスがあります。予めご了承ください。

## ●デジタル放送について

デジタル放送においては、受信状況の悪化や妨害ノイズの影響で、画面上にブロックノイズ(モザイク状のノイズ)が発生したり画面が消えて(ブラックアウト)しまう事があります。本製品にはデジタル放送の信号を制御する為に高度なソフトウェアを搭載しておりますが、その様な状況でご使用された場合、受信環境が改善されても、まれに操作を受け付けなくなったり、画面が消えたままになる事があります。このような時は電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上放置してから再度電源プラグを入れて動作を確認してください。

## ●アフターサポート

本製品をご使用中に調子が悪くなりましたら、まずは本取扱説明書81~82ページの「修理を依頼される前にお調べください」をご覧頂き、該当する項目のチェックをお願い致します。それでも症状が改善されない場合やご不明な点がございましたら弊社サポートセンターまでお気軽にお問合せ下さい。尚、お問合せの際には商品の型名をお知らせください。

## ●液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは製造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有效画素数を実現しますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点(画素欠け)や周囲と異なる色の点灯したままの点(輝点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像(画面焼けの様な症状)が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならない時は必ず電源をお切りください。

## ●本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保持された個人情報、デジタル受信設定の消去を行ってください。本取扱説明書37ページの「設定情報の初期化」をご覧頂き、設定項目を工場出荷状態に戻してください。
- ・B-CAS(ビーキャス)カードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株)ビーエス コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。(カスタマーセンター TEL:0570-000-250)
- ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中にこの製品を捨てないでください。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

## 免責事項

- 下記の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、その他の事項、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害。
  - 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の損害、事業の中止、視聴料金の損失など)。
  - 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損害。
  - 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害。

## 安全上のご注意

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険を、次のように区別して説明しています。

 <b>警告</b>	人が死亡、または重傷を負う可能性があります。	 <b>注意</b>	人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害が発生する可能性があります。
---	------------------------	---	--

■ 図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行かない	 絶対に触れない	 絶対にぬれた手で触れない
 絶対に分解や修理はしない	 絶対に浴室やシャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない
 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 必ず指示に従い行う	 高圧注意 (テレビ背面に表示)

### **警告**

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差し込んでください。

### 万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く！！

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音、においがあるときは使わない  火災・感電の原因となります。  煙が出なくなるのを確認して、サポートセンターにご相談ください。	 使用禁止	テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない  火災・感電の原因となります。	 使用禁止
水をかけない  テレビの中に水などが入ると、火災や感電の原因となります。  万一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターにご相談ください。	 水ぬれ禁止	異物を入れない 特にお子様にご注意ください  通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因となります。  万一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターにご相談ください。	 禁止

## 安全上のご注意 つづき

### ⚠ 警告

<p>テレビに乗ったり、ぶらさがったりしない 特にお子様にご注意ください。 落下してけがの原因となります。</p> <p>禁 止</p>	<p>壁掛け工事は専門業者に依頼する 壁掛け工事が不完全ですと、 けがの原因となります。</p> <p>専門業者 に依頼</p>
<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。</p> <p>ぬれた手禁止</p>	<p>電源コードを傷つけない 傷つけたり、延長するなど加工 したり、加熱したりしない。重 いものをのせたり、熱器具に近 づけたり、むりに引っ張らない。 コードが破損して、火災・感電 の原因となります。</p> <p>傷つけ禁止</p>
<p>風呂やシャワー室では使用しない 屋外や浴室など、水のかかるおそ れのある場所には置かない。 水気の多い場所での使用は火災・ 感電の原因となります。</p> <p>浴室禁止</p>	<p>本体や専用A Cアダプターの分解や改造は しない 内部には電圧の高い部分があり、 さわると感電の原因となります。 また、けが・火災の原因となり ます。</p> <p>分解禁止</p> <p>内部の点検・調整・修理は販売店 にご相談ください。</p>
<p>雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグ に触れない 火災・感電の原因となります。</p> <p>接触禁止</p>	<p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる 電源プラグにほこりがついたら コンセントの差しこみが不完全 な場合は、火災の原因となります。</p> <p>ほこりを取る</p>
<p>振動のある場所や不安定な場所に置かない 落ちたり倒れたりして、けがの原 因となります。</p> <p>禁 止</p>	<p>電源は、交流100Vを使う 交流100V電源以外で使用すると 火災・感電の原因となります。</p> <p>100V</p>
<p>上にものを置かない 金属類や、花びん・コップ・化粧 品などの液体が内部にはいった場 合、火災・感電の原因となります。 重いものなどを置かれて落下した 場合、けがの原因となります。</p> <p>上載せ禁止</p>	<p>本機付属の専用A Cアダプターと電源コード を使用する 付属のもの以外も使用したり、 他の機器に使用すると、発火・ 発煙・発熱の原因となります。</p> <p>指 示</p>

## 安全上のご注意 つづき

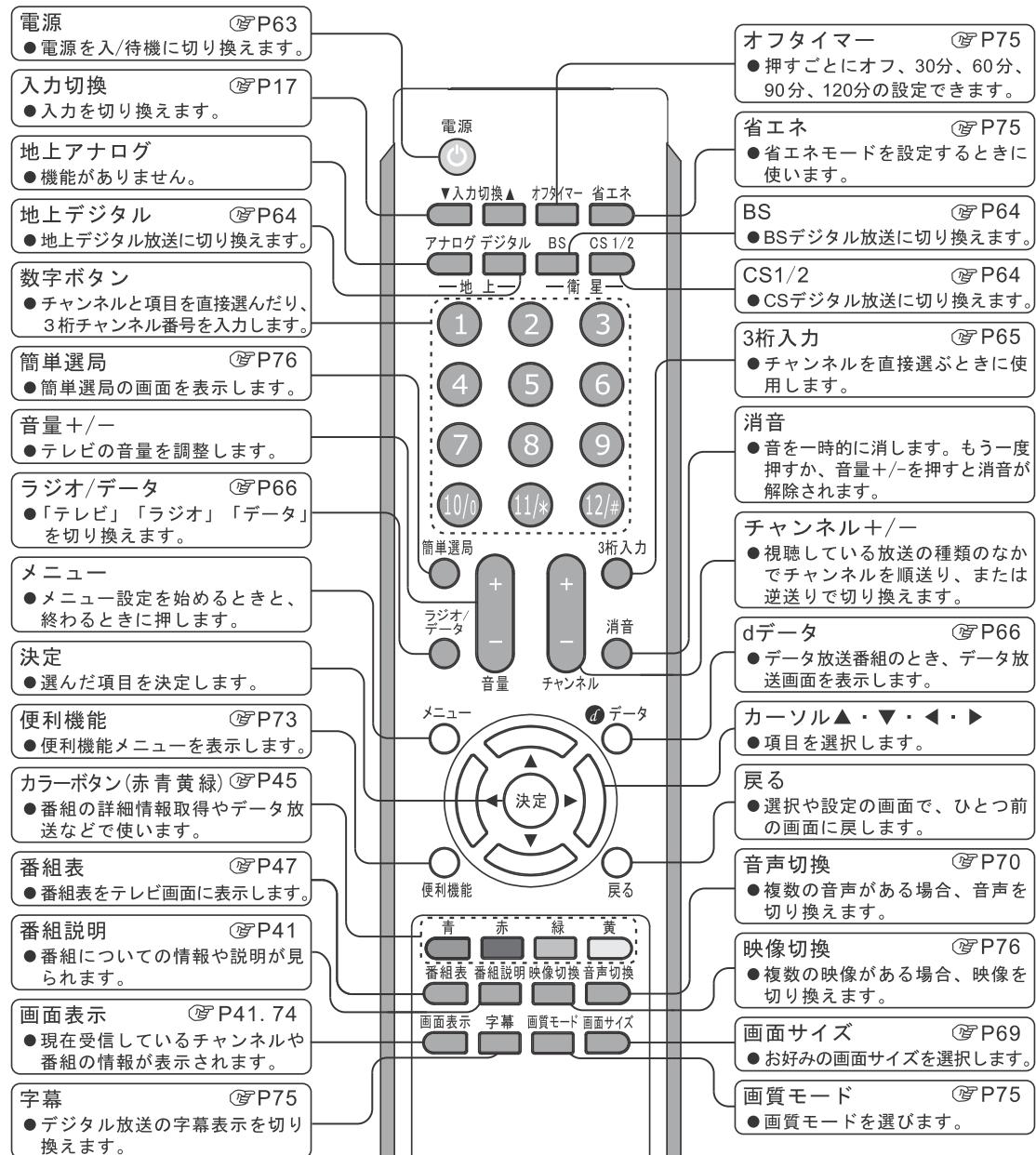
### ⚠ 注意

<p>空気孔(通風孔)をふさがない</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>	<p>押入れ、本箱などに入れない</p>  <p style="text-align: center;">設置禁止</p>
<p>あお向けや横倒し、逆さまにしない</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たるところに置かない 火災・感電の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">設置禁止</p>
<p>直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない キャビネットが変色、変形などの劣化をおこす原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">設置禁止</p>	<p>取付の際は壁から離す</p>  <p style="text-align: center;">壁から離す</p>
<p>表示部の角度を調整するときは、片方の手でスタンド部を押さえながら表示部を傾ける 手や指がはさまれてけがの原因となります。 また無理に傾けると転倒してけがの原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">指 示</p>	<p>ヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎない 耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>
<p>接続線をつけたまま移動しない 火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>	<p>液晶画面に強い衝撃を与えない パネル割れやけがの原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>	<p>リモコンを長期間ご使用されない場合は電池を取り出してください 入れたままにされますと、液漏れ等により故障の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>
<p>電源プラグは確実に差し込む 差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">確実に 差し込む</p>	<p>お手入れのときは、電源プラグを抜く 感電の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">プラグを抜く</p>
<p>タコ足配線をしない 火災・感電の原因となります。</p>  <p style="text-align: center;">禁 止</p>	<p>長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く</p>  <p style="text-align: center;">プラグを抜く</p>

# 各部の名称

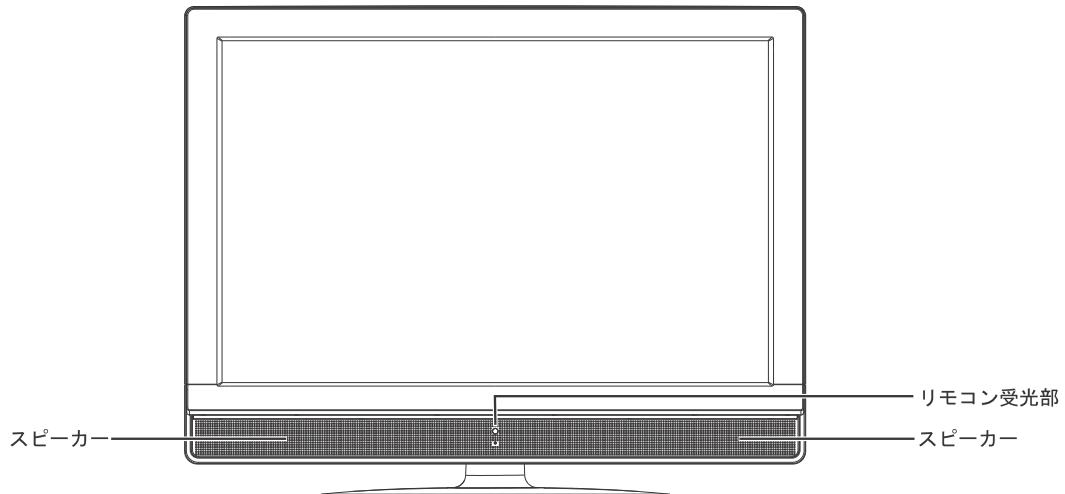
● イラストは、見やすくするために誇張や省略などがされており、実際とは多少異なります。

## リモコン



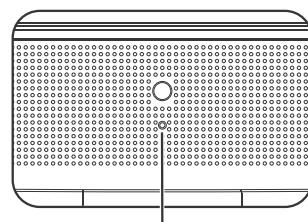
# 各部の名称 つづき

## 前面



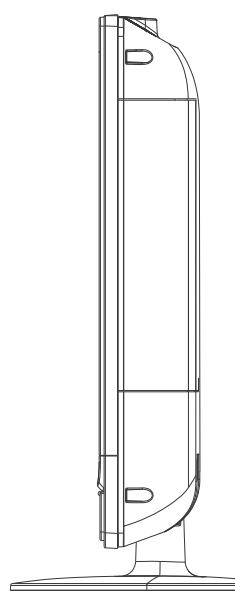
## 電源ランプ

- 赤点灯… 電源ボタンで待機状態（スタンバイ）
- 橙点灯… 機能待機（EPGなどを取得するため）
- 緑点灯… 電源入(電源ボタンで待機状態からオン状態になります。)
- 橙点滅… DL(ダウンロード)実行中



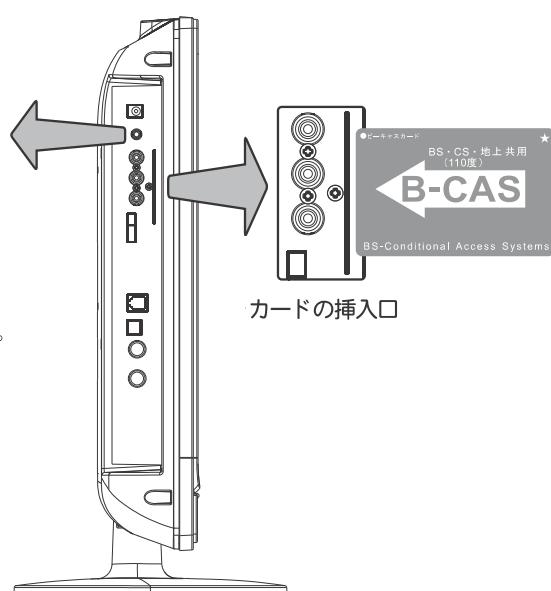
電源ランプ

## 側面



ヘッドホン端子  
●別売のミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。  
●ヘッドホン端子にヘッドホンを接続した場合、本体のスピーカーの出力はオフになります。

【右側面】

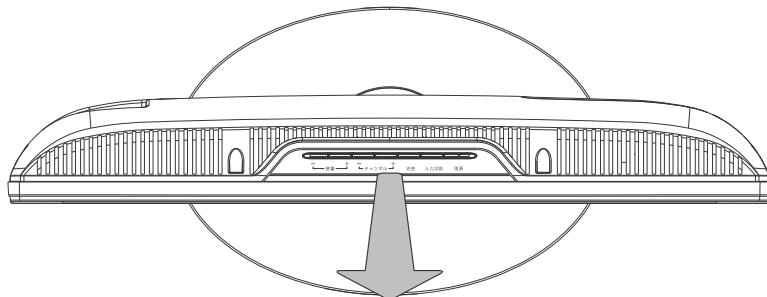


【左側面】

## 各部の名称 つづき

### 上面

#### 【テレビ操作部】



**音量(+-)ボタン**  
● 音量を調整します。

**チャンネル(+-)ボタン**  
● 放送チャンネルを順/逆で選局します。

**電源ボタン**  
● 電源を入/待機にします。

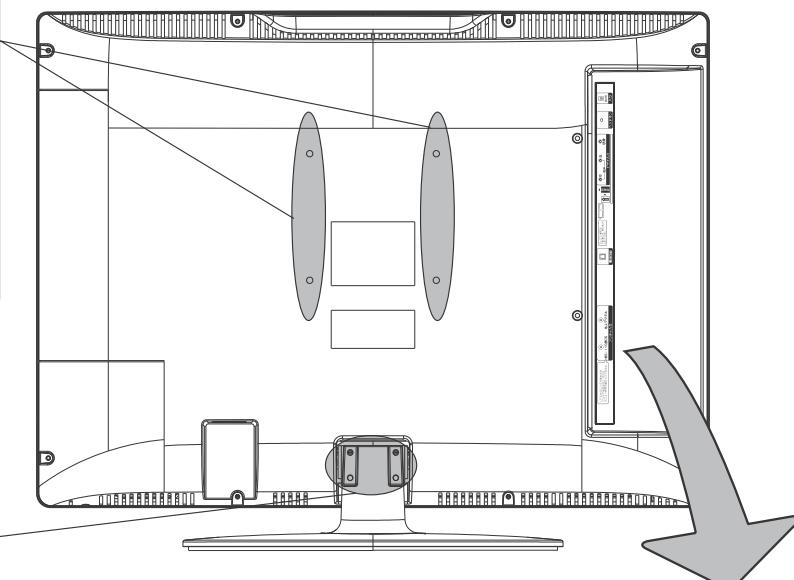
**入力切換ボタン**  
● 入力を切り替えます。

**消音ボタン**  
● 音を一時的に消します。

### 背面

#### ● 壁掛け金具の取り付け孔位置

- ・ VESA規格準拠
- ・ 取付穴の寸法: 100mm × 100mm
- ・ VESAアームなどに取り付ける場合は、M4ネジ(長さは取付金具の板厚+8mm)を使用し、しっかりと締めてください。
- ・ 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。



**● スタンドの外しかた**  
スタンドのヒンジを固定する4個のネジを緩めてから、スタンドを外してください。

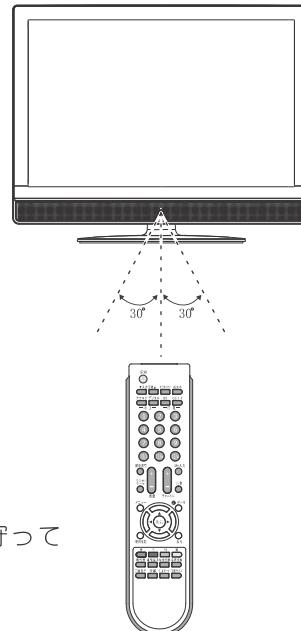


# リモコンに乾電池を入れる

## リモコンを準備する

### ■リモコンの使用上のご注意

- ・分解しないでください。
- ・リモコン送信部には衝撃を与えないでください。
- ・リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- ・水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。



## ⚠ 注意

液漏れ、破裂、過熱による事故を避けるため、下記の注意事項を必ず守ってください。

- 乾電池は充電できません。
- 指定以外の電池は使用しない。
- 電池の液が漏れたときは素手でさわらない。
- 充電、加熱及び分解したり、火や水の中に投入しない。
- 電池の廃棄につきましては、地方自治体の規則等に従ってください。
- 種類の違う乾電池、または新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない。
- 電池を使い切ったときや、一ヶ月以上使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。電池を製品に入れたままにした場合、過放電により液漏れを起こすことがあります。
- 液漏れが起きたときは、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れてあかない。
- 乾電池の寿命はご使用状態によってかわります。リモコンが動作しにくくなったり、操作できる距離が短くなった場合、2個とも新しい乾電池に交換してください。

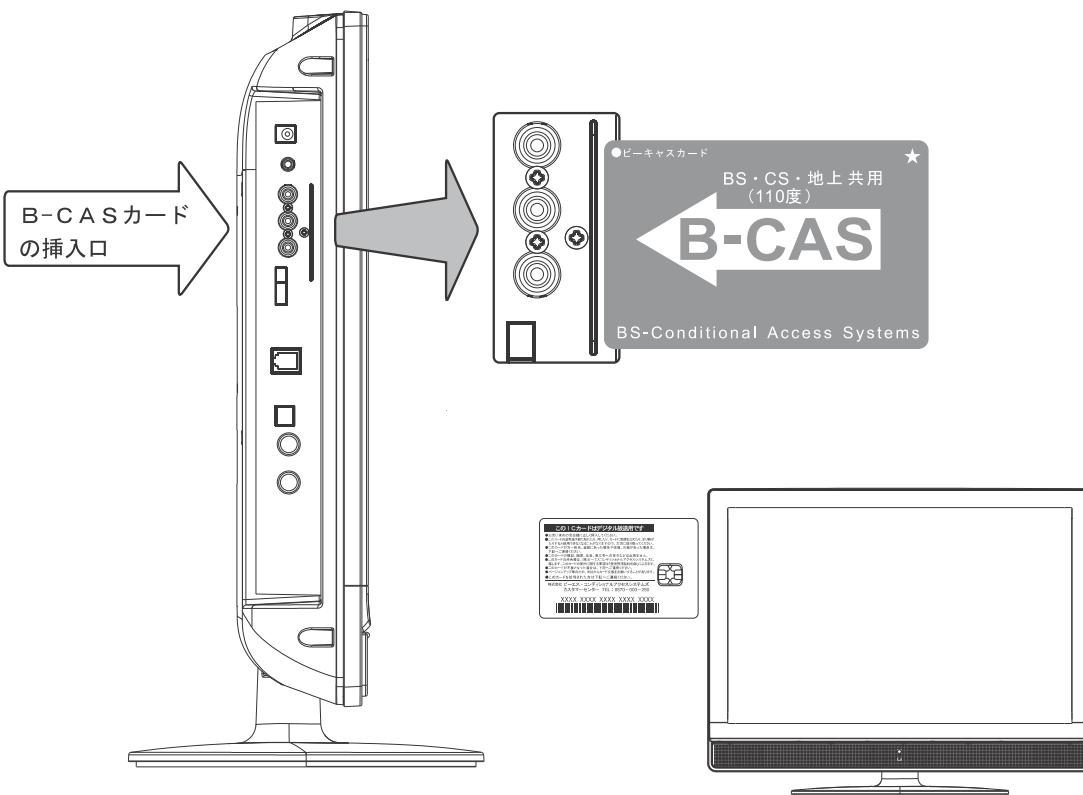
### 乾電池の入れかた

- ・単4形乾電池を2個使用します。
- ・カバーを外すには、指で矢印の指示部分を押してから、上の方向に電池カバーを開けてください。
- ・極性表示 $+$ と $-$ を間違えないように入れ、カバーを閉めてください。



## B-CASカードを入れる

- デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。
- 同梱のB-CAS(ビーキャス)カードは、放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
- B-CASカードは本機に入れたままご使用ください。  
付属のB-CASカード「ユーザー登録はがき」に詳細を記入し、郵送してください。B-CASカードの番号を登録することで、受信者登録が行われます。B-CASカードID番号は必ず登録してください（登録は無料です）。
- 万が一破損、汚損があった場合や紛失、盗難にあった場合は、下記へご連絡ください。  
(株)ビース・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL: 0570-000-250
- B-CASカードの金属端子部が手前側を向いている状態で矢印の方向に差し込む（奥まで確実に挿入してください）。



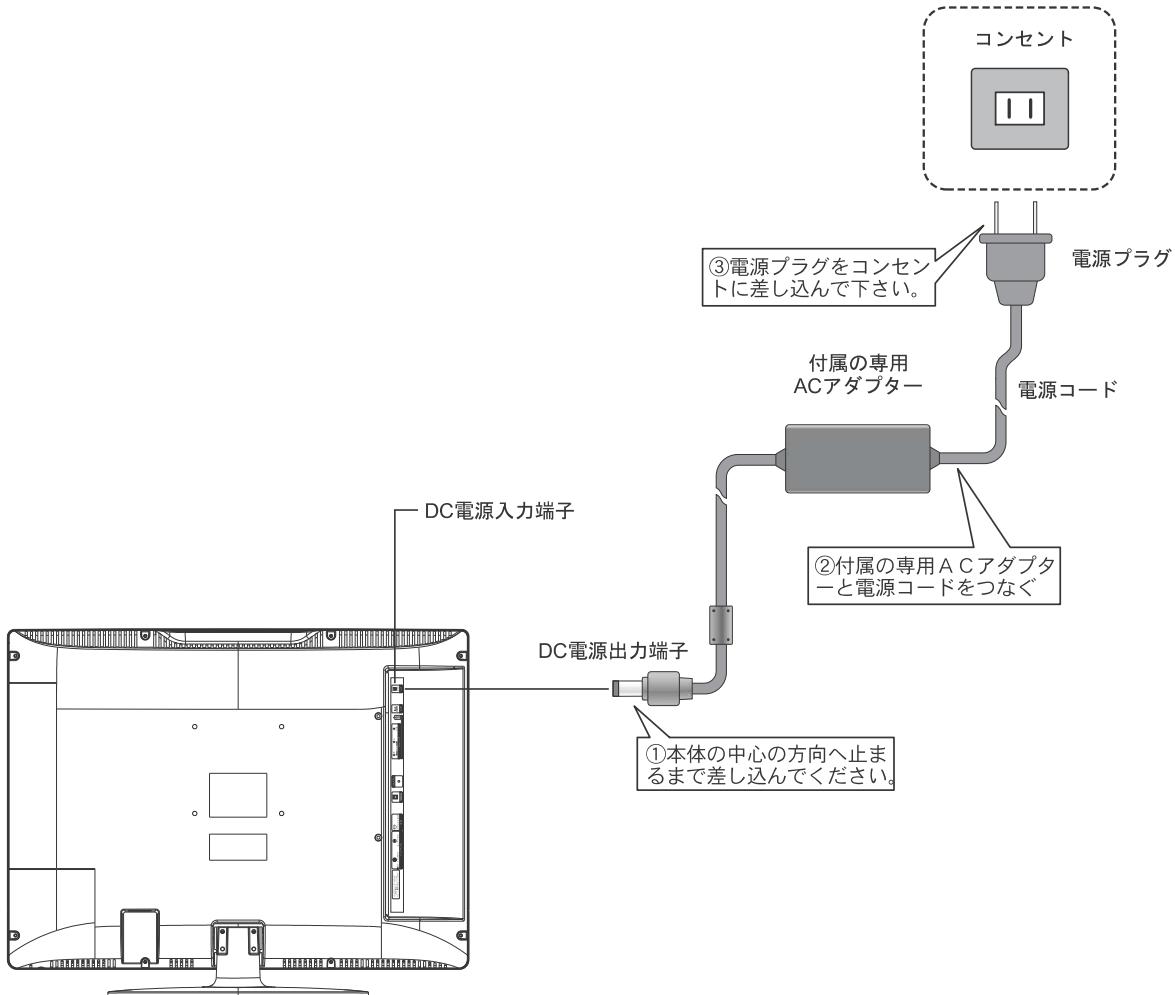
### B-CASカード取扱上のご注意

- ・分解、加工をしないでください。
- ・IC（集積回路）部には手を触れないでください。
- ・重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ・水をかけたり、ぬれた手でさわったりしないでください。
- ・折り曲げたり、傷つけたり、変形させたりしないでください。
- ・ご使用中は、抜き差しをしますと、視聴できなくなり、故障の原因になります。
- ・裏向きや逆方向で挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードが機能せず視聴できません。
- ・B-CASカードを抜く場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ゆっくりとB-CASカードを抜いてください。

## 専用ACアダプターをつなぐ

### 専用ACアダプターを接続する

- 下記の①、②、③の順で接続して下さい。



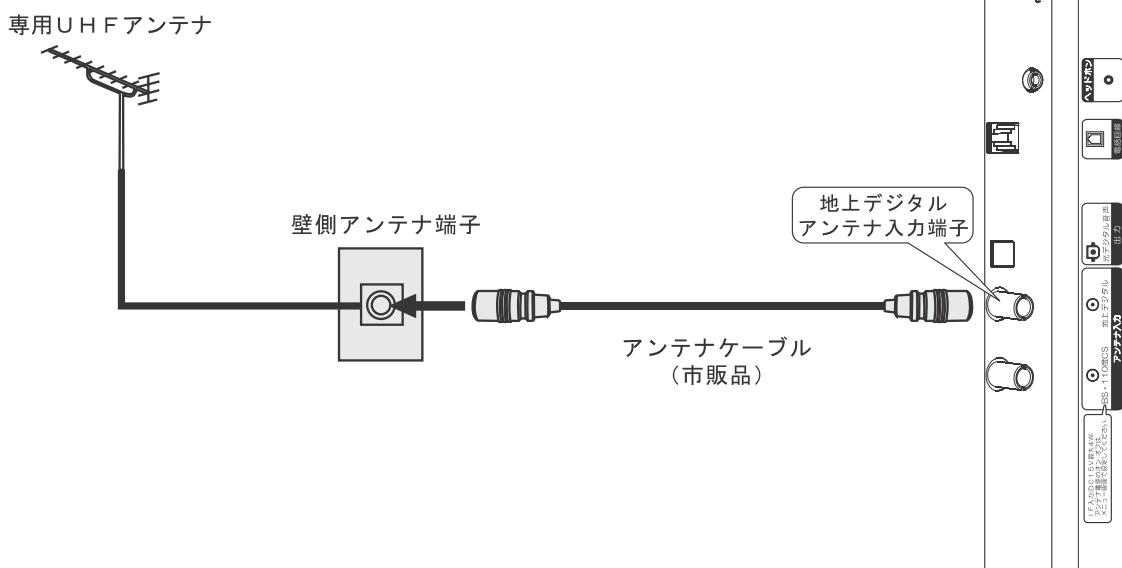
- 本機は、主電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ/専用ACアダプターの電源コード差込口/DC電源出力端子）へ容易に手が届くようにしてください。
- 付属品リストの専用ACアダプターと電源コードをご確認ください。
- 専用ACアダプターを本体に接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。長時間ご使用にならないときは必ず専用ACアダプターおよび電源プラグを本機とコンセントから抜いてください。

## アンテナ線をつなぐ

- BS・110度CSアンテナをつなぐときは、テレビの電源を入れないでください。
- 本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像をご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。また、アンテナ線のつなぎかたはアンテナ線の形状によって異なります。下図と次ページを参考にして、接続を確実に行ってください。

### 接続のしかた

- 地上デジタルアンテナ線(UHF)接続のしかた



### お願い

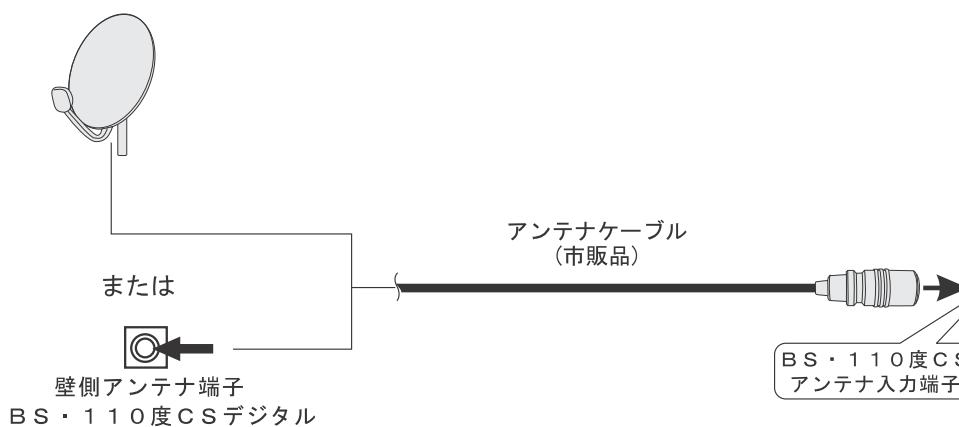
- ・アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・接続するときは必ず本体および接続機器の電源を切ってください。
- ・平行フィーダー線を使用すると受信状態が不安定になることがあります。妨害電波を受けやすくなります。UHFアンテナ線は同軸ケーブルをおすすめします。
- ・アンテナ線をデジタル機器に近づけないでください。
- ・CATVケーブルと接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- ・UHFアンテナは定期的に点検及び交換してください。屋外のため、傷みやすく性能が低下します。特に煤煙の多い所、風雨にさらされる所では、アンテナが早く傷みます。映りが悪くなった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

## アンテナ線をつなぐ つづき

### ● BS・110度CSアンテナ線のつなぎ方

- ・BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。
- ・BS・110度CSアンテナをお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- ・BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。
- ・BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。

BS・110度CSデジタル  
放送用アンテナ



### お知らせ

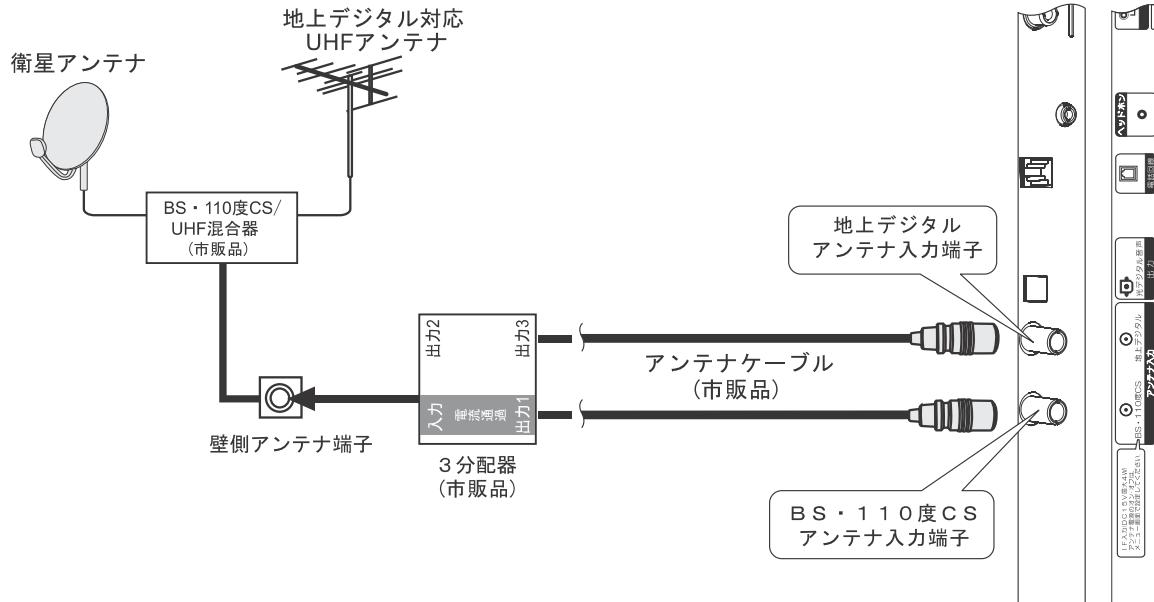
- ・アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「オン」に設定すると、保護回路がはたらき、自動的に「オフ」に切り替わることがあります。アンテナ線の買い替え、修理については、アンテナをお買い上げの販売店に相談ください。

## アンテナ線をつなぐっつき

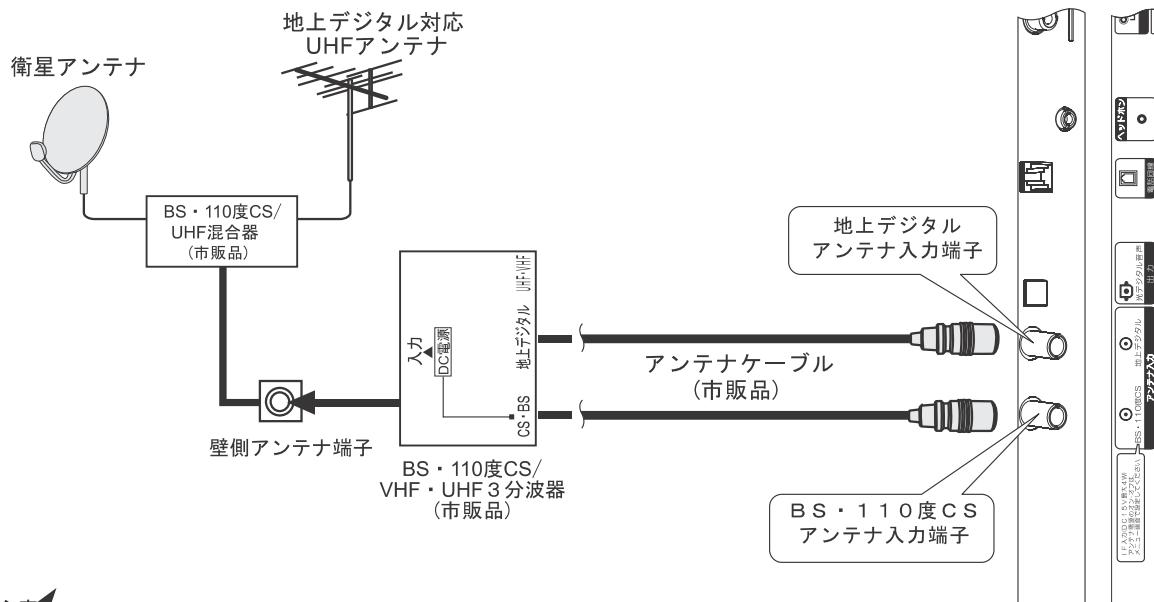
### ●すべての放送波が混合されている時のつなぎ方

地上デジタル、衛星デジタルのアンテナが混合されているときは、デジタル放送対応の分波器或いは分配器が必要です。

### ■3分配器の使用した場合



### ■分波器の使用した場合



### 注意

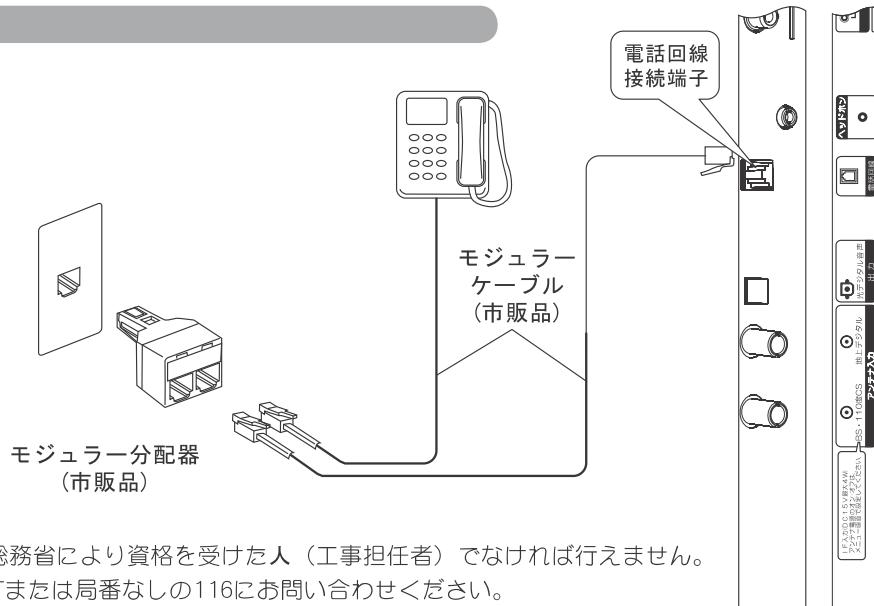
- 地上デジタル放送を受信するためには、お住まいの地域により、地上デジタル放送用に別々のUHFアンテナが必要な場合や分配器。
- 分波器と地上デジタルアンテナ入力端子の間に別途フィルターやブースターが必要な場合があります。ご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 電話回線をつなぐ

デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加する場合は、電話回線に接続してください。  
接続の前に、ご使用の電話回線の接続形態を確認してください。

### 接続のしかた

一般電話回線の場合



### お願い

- ・電話回線の工事は、総務省により資格を受けた人（工事担当者）でなければ行えません。  
工事については、NTTまたは局番なしの116にお問い合わせください。
- ・モジュラーフォンは、本機の電話回線接続端子に差し込まないでください。
- ・一つの電話回線に三つ以上の機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラーフォンをご使用ください。

## デジタル音声出力(光)端子にオーディオをつなぐ

- AACまたはPCM対応のサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器を接続すると、デジタル放送のデジタル音声を聴いたり録音することができます。
- AAC対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。

### 接続のしかた

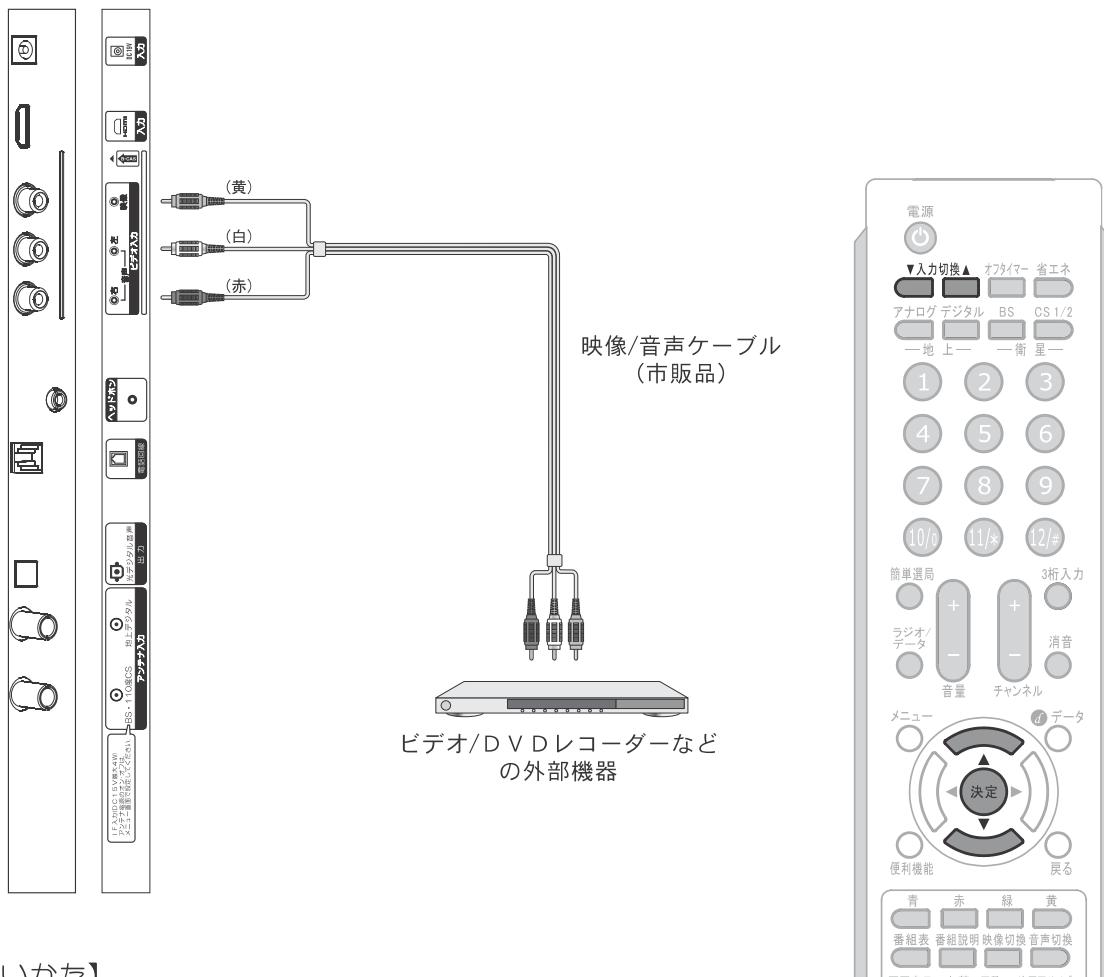
#### 【使いかた】

- 1 テレビの光音声出力の設定をする。  
デジタル音声の接続設定、27ページをご参照ください。
- 2 テレビの音量を「0」にします、または「消音」にする。
- 3 外部アンプの設定をする。  
入力切換や音量の設定をします。

**お知らせ** ・デジタル音声出力（光）端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。外部アンプ側で音量を調節してください。

## ビデオやDVDレコーダーなどをつなぐ

接続のしかた



### 【使いかた】

- 1 テレビとビデオの電源を入れる。
- 2 リモコンの を押して、入力信号のリストが出る。  
 または で「ビデオ」を選び、 を押す。

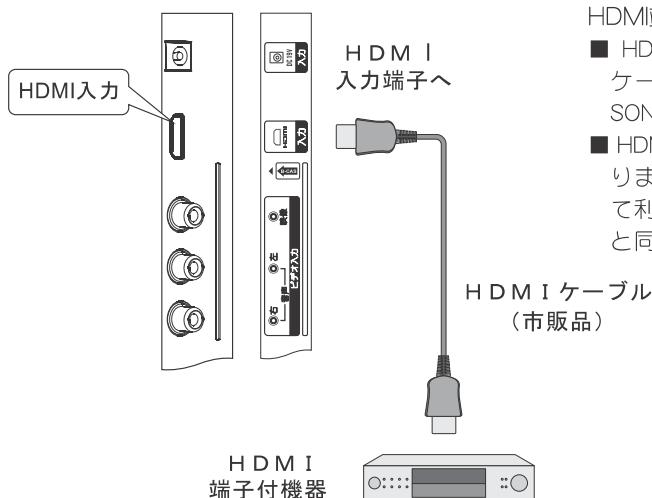
テレビ  
ビデオ  
HDMI

S 映像入力端子と映像/音声入力端子が両方に接続されている場合は、S 映像が優先されます。
- 3 ビデオやDVDレコーダーを操作する。

## HDMIをつなぐ

### HDMI入力に接続する場合

- ・HDMI端子とは、テレビと接続機器をデジタル信号でつなぐことができるインターフェス(接続システム)です。
- ・HDMI端子付きの機器とテレビ間を一本のケーブルで接続すると、デジタル映像/音声信号を高品質のまま伝送することができます。

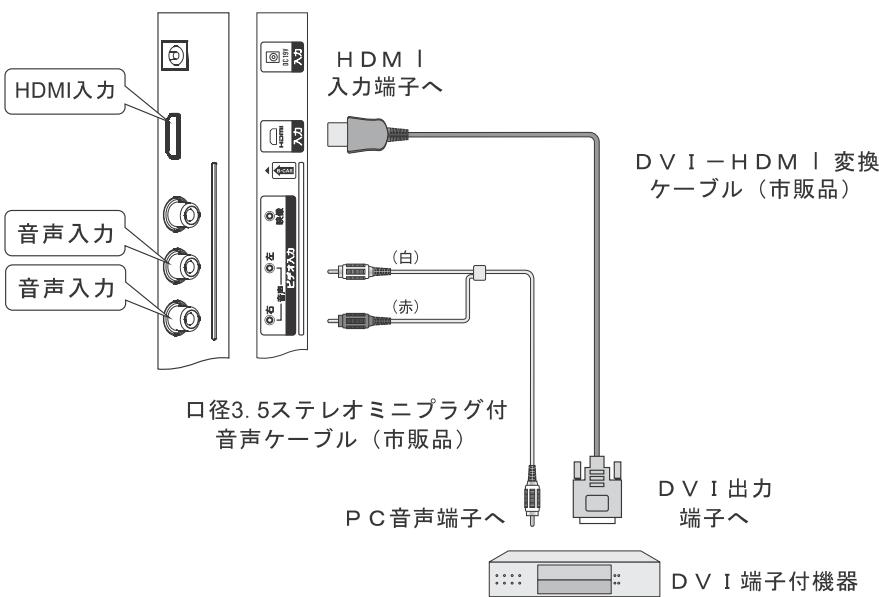


### HDMI端子との接続

- HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。  
SONY製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI機器との相性により音声が出ない場合があります。その場合は、HDMIケーブルは映像として利用し、音声に関してはDVI端子機器との接続と同様に接続することをお勧めします。

### DVI端子付の機器とつなぐ場合

- ・DVI-HDMI変換ケーブルを使えば、DVI端子付の機器もつなげます。また、DVI端子からは音声が出力されないので、下図のように音声ケーブルでつなぐ必要があります。



# HDMIをつなぐ つづき

## DVI 端子との接続

■PCにおいては、DVI(またはHDMI)出力のついたグラフィックスボードをPCIに取付けることで、本機で対応可能な信号フォーマットを出力できる場合に限り表示できます。PC側の解像度設定によっては表示できない場合があります。この場合はRGB接続でご使用ください。

### 【使いかた】

1 テレビと機器の電源を入れる。

2 リモコンの  を押して、入力機器選択リストを表示させる。



 で「HDMI」を選び、 を押す。

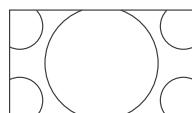
・本体上面の入力切換ボタンでも押すたびに下記のように入力機器が切り替わります。

テレビD⇒ビデオ⇒HDMI⇒テレビD

3 HDMI/DVI 端子付機器を操作する。

### お知らせ

・画面の周りの映像がカット(オーバースキヤン)された場合は、下記のように設定してください。



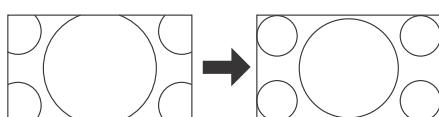
1  を押し、 で「HDMI設定」を選び、 または  を押す。



2  または  を押す。  
 映像       HDMI設定       省エネ設定

HDMI設定      HDMI

3  で「DVI」を選び、 を押す。



4 操作終了する場合は、 を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、 を押してください。



# 本機の詳細設定（初期設定）

## 受信設定（デジタル受信状況）

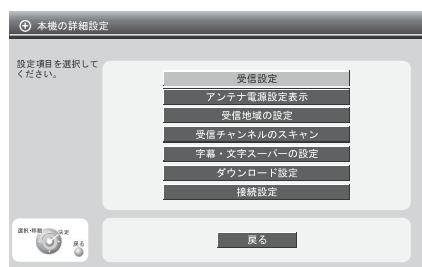
1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。



2  で「機器設定」を選び、 で「本機の詳細設定」を選んで、 を押す。



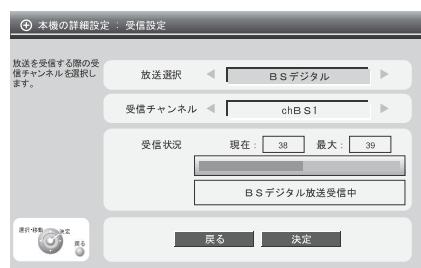
3  で「受信設定」を選び、 を押す。



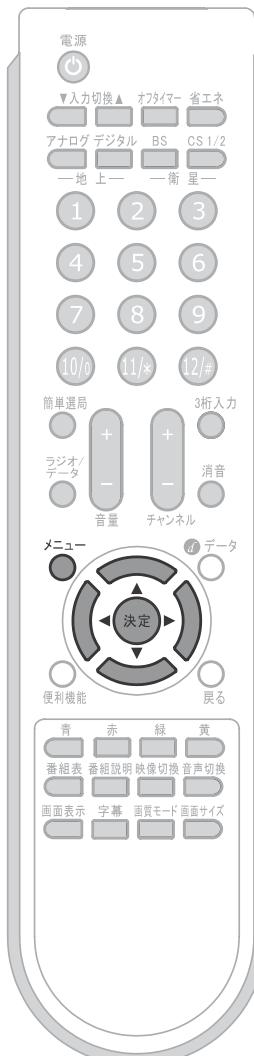
4 受信レベルを確認する。

 で「放送選択」/「受信チャンネル」の選択を行うことで

受信状況が表示される。



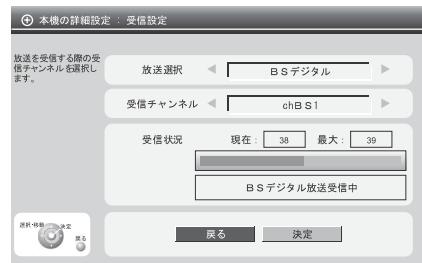
- 放送選択の項目：
- ・ BSデジタル：BSの受信チャンネルを選択する
  - ・ 110° CSデジタル (CS1)：CS1の受信チャンネルを選択する
  - ・ 110° CSデジタル (CS2)：CS2の受信チャンネルを選択する
  - ・ 地上デジタル：地上デジタルの受信チャンネルを選択する



## 本機の詳細設定（初期設定）つづき

5 受信レベルを最大値にするように、アンテナの向きを少しづつを調整してください。

調整が終わりましたら、で「決定」を選び、を押す。



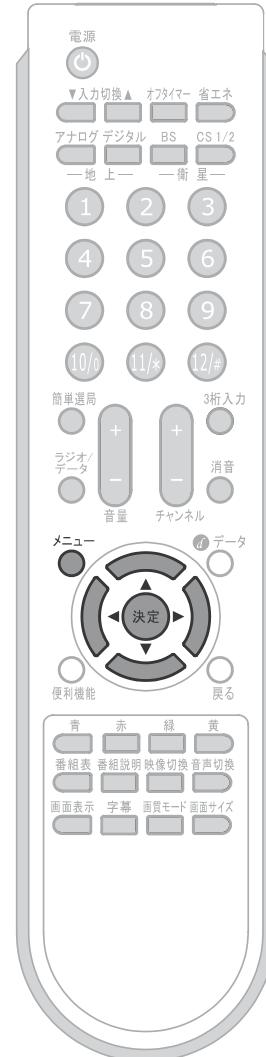
- 受信レベルの目安は、下記の通りです。

地上デジタル: 50以上

BS/CSデジタル: 45以上

### お知らせ

- 受信レベルが高くて画像にノイズが発生する場合があります。原因としてアンテナからテレビまでの経路に性能が適さないブースタが取り付けられている可能性が考えられます。その場合はお買い上げの販売店または工事業者にご相談ください。



1 メニューを押し、で「デジタル設定」を選び、またはを押す。

2 で「機器設定」を選び、で「本機の詳細設定」を選んで、を押す。

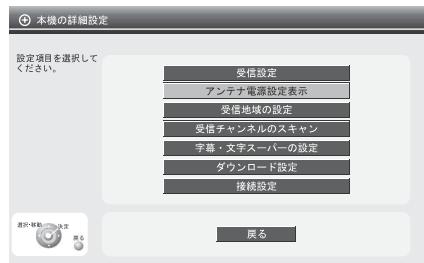


## 本機の詳細設定（初期設定）つづき

3



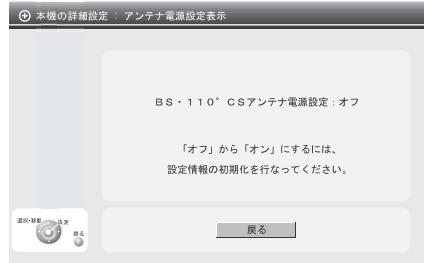
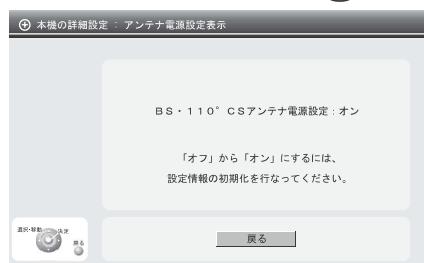
で「アンテナ電源設定表示」を選び、**決定**を押す。



4



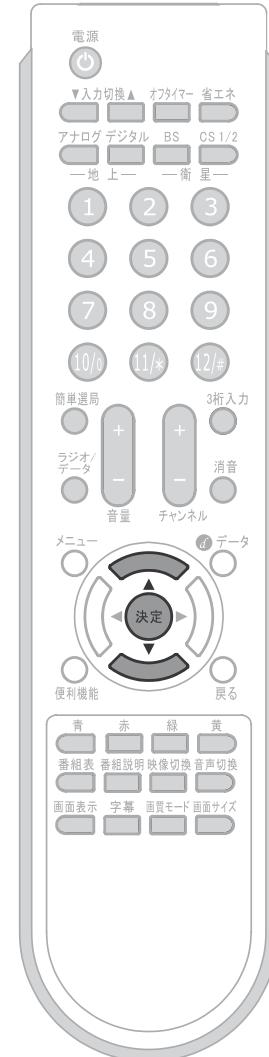
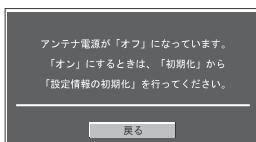
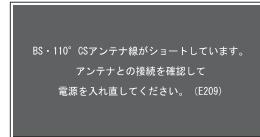
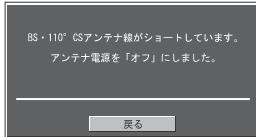
アンテナ電源状態を確認し、「戻る」で**決定**を押す。



- ・「オン」：衛星アンテナに電源を供給する
- ・「オフ」：衛星アンテナに電源を供給しません

### お知らせ

- ・アンテナ線ショート時など下記のメッセージを表示します。



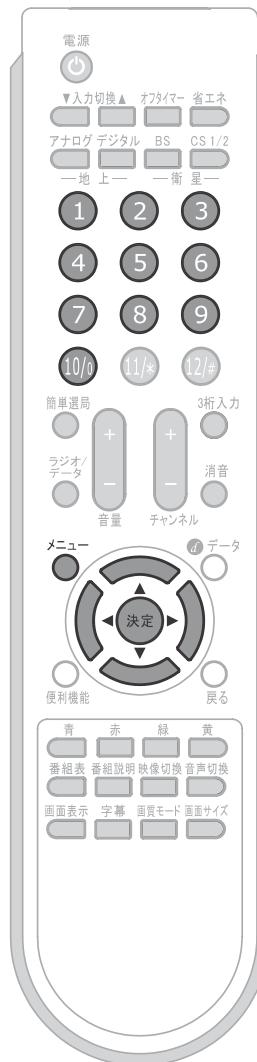
# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

## 受信地域の設定（地上デジタルのみ）

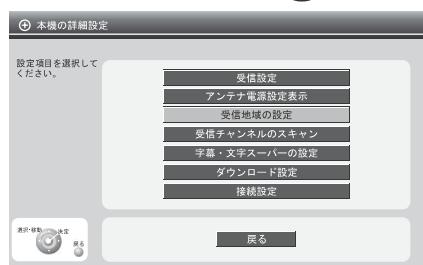
●地上デジタル放送チャンネルを受信するため、地域設定をお住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。

1 メニュー を押し、で「デジタル設定」を選び、決定 または を押す。

2 で「機器設定」を選び、で「本機の詳細設定」を選んで、決定 を押す。



3 で「受信地域の設定」を選び、決定 を押す。



4 ①～⑩でお住まいの7桁の郵便番号を入力する。

・⑩は「0」として機能する。

で「地域の選択」を選び、 でお住まいの都道府県を選択して、 を押す、「決定」を選択し 決定 を押す。

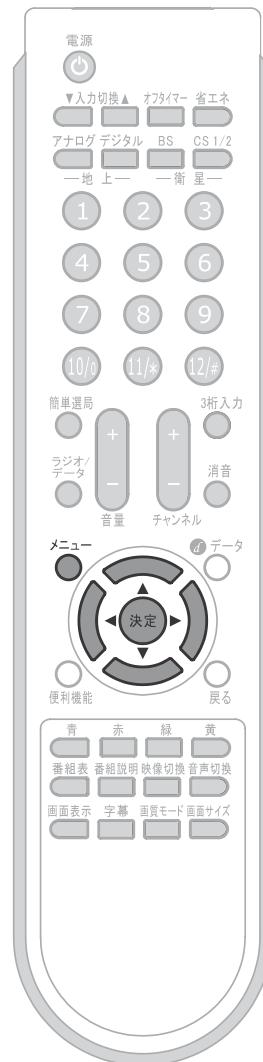


# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

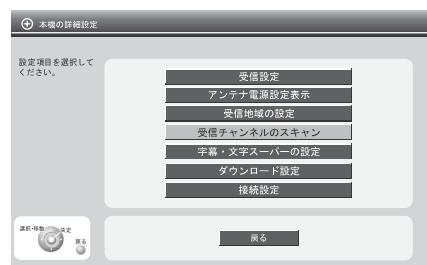
## 受信チャンネルのスキャン（地上デジタルのみ）

1 メニューを押し、で「デジタル設定」を選び、またはを押す。

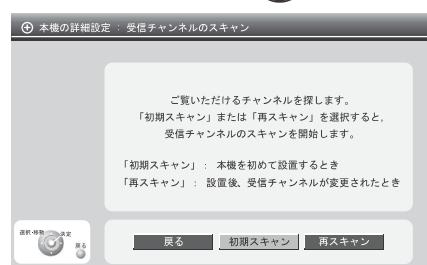
2 で「機器設定」を選び、で「本機の詳細設定」を選んで、を押す。



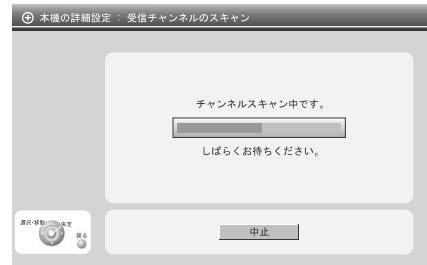
3 で「受信チャンネルのスキャン」を選び、を押す。



4 で「初期スキャン」を選び、を押す。



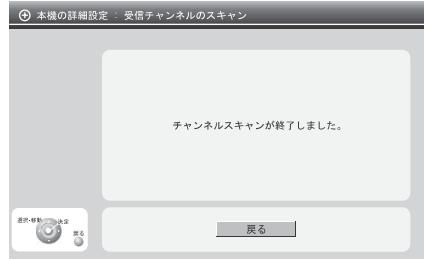
5 スキャン中



- この間に、「中止」を選び、を押し、スキャンが中断させます。

# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

6 スキャンが終わると、「戻る」で  を押す。



## お知らせ

- 「再スキャン」は現在の設定を変更せずに、放送局の追加や変更を行う場合に使用します。

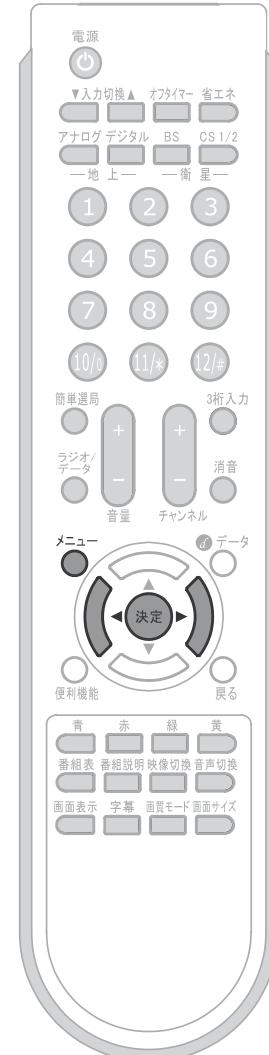
## 字幕・文字スーパーの設定

- 放送する際、映像・音声と共に字幕・文字スーパーが送出されている場合に表示するか否か、及び表示する場合の言語の指定を可能とします。
- 出荷時は、字幕「日本語」、文字スーパー「日本語」にしてあります。
- 放送されている映像に、初めから入っている字幕や文字スーパーなどは切り替えできません。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。



2  で「機器設定」を選び、 で「本機の詳細設定」を選んで、 を押す。

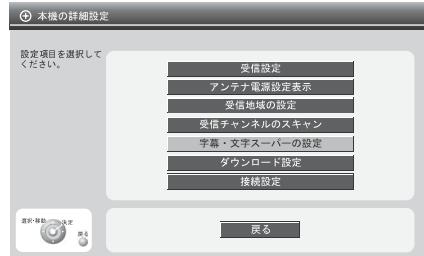


## 本機の詳細設定（初期設定）つづき

3



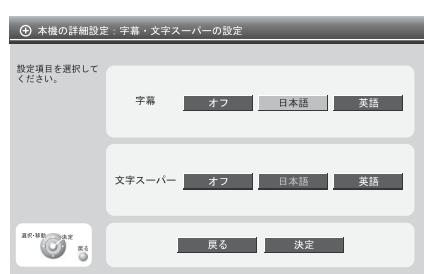
で「字幕・文字スーパーの設定」を選び、を押す。



4



で「字幕」の項目を選び、を押す。

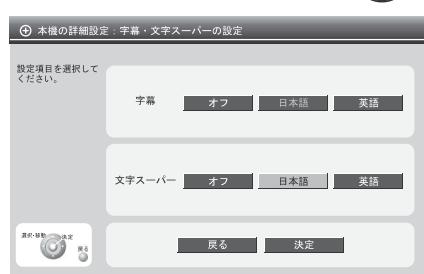


- 「オフ」：表示しない
- 「日本語」：字幕を日本語で表示する
- 「英語」：字幕を英語で表示する

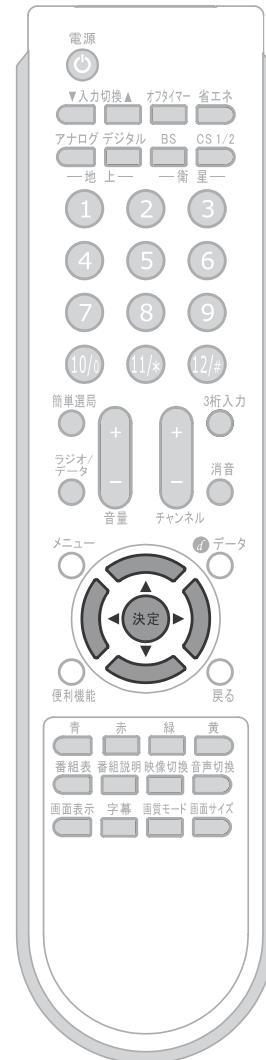
5



で「文字スーパー」の項目を選び、を押す。



- 「オフ」：表示しない
- 「日本語」：文字スーパーを日本語で表示する
- 「英語」：文字スーパーを英語で表示する



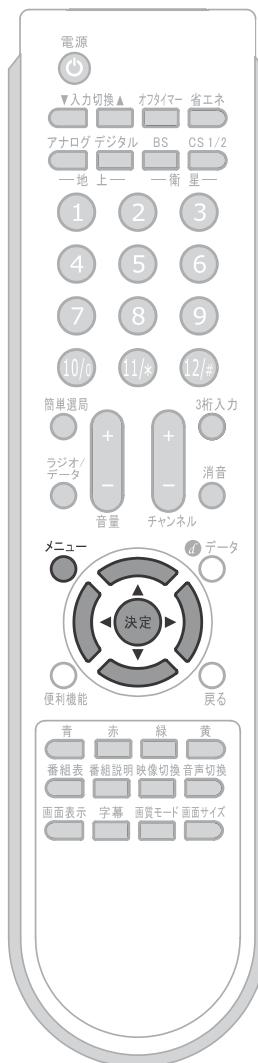
# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

## ダウンロード設定

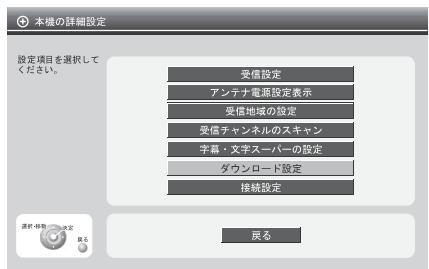
- 本機は、デジタル放送からソフトウェアのアップデートや機能改善などを行うため、適時ダウンロードによるバージョンアップが行われ、本機のソフトウェアを書き換えることができます。
- ダウンロードの設定を「オート」にしておくことをお勧めします。出荷時は「オート」設定されています。
- ダウンロードを実行するには、本機電源コンセントに接続し、AC電源スイッチは、オンにし、リモコンにてオフ状態してください。

1 メニュー  を押し  で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。

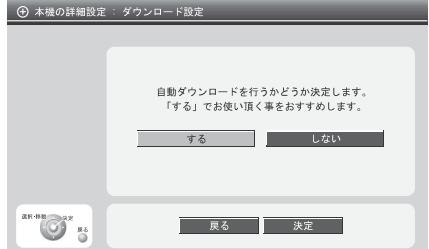
2  で「機器設定」を選び、 で「本機の詳細設定」を選んで、 を押す。



3  で「ダウンロード設定」を選び、 を押す。



4  で「する」または「しない」を選び、 で「決定」を選択し、 を押す。

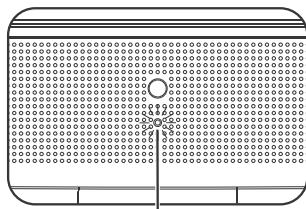


- ・「する」：リモコンで電源を切っている時、自動的にダウンロードを行う
- ・「しない」：ダウンロードが行われない

# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

## 注意

- ・ダウンロード中は、本機前面の電源インジケーター(橙)が点滅します。
- ・ダウンロードには、数分程度の時間がかかります。その間は、本機ボタンとリモコンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。



電源ランプ

## ダウンロードについて

- 衛星放送または地上デジタル放送が安定して受信できていないときはダウンロードが正しく行われません。
- ダウンロードが正しく行うため、衛星アンテナの受信レベルの目安が『45』以上又は地上デジタルの受信レベルの目安が『50』以上になっていることをご確認ください。
- 受信できない場合や映らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 手動でダウンロードできません。
- ダウンロードを行わないように設定すると、デジタル放送が正しく受信できなくなることがあります。そのため、自動でダウンロードできる設定のままお使いいただくよう、強くおすすめします。そのときは必ず本機を電源スタンバイ状態にしておいてください。
- デジタル放送からソフトウェア書き換え用のデータ信号を受信したときは✉のメールが届き、本体の電源スイッチで主電源を入れたときに画面右下に✉のメッセージが5秒間で表示されます。
- ダウンロード中は、本機前面の電源インジケーターが橙色に点滅します。  
電源スタンバイ中、数時間ごとに、デジタル放送から数分程度のソフトウェア書き換え用のデータ信号が送信され、本機がその信号を受信し、本機内部のソフトウェアを最新の内容に自動で書き換えます。書き換えは10分間前後かかります（内容により時間は異なります）。書き換え中、リモコンで操作はできなくなる場合があります。
- ダウンロードについてのQ&A
  - ・「一回目信号でうまくダウンロードできなかつたら？」  
ご安心ください。ソフトウェア書き換え用のデータ信号は、一定の時間内に何回も放送されます。
  - ・「電源コードを抜いておくとダウンロードされない？」  
電源コードが抜かれていると、本体電源スイッチで主電源を切ったりしたときは、ダウンロードは行われません。
  - ・「ダウンロード中に主電源を切るとどうなるの？」  
ダウンロード中は、本機の電源スイッチで主電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。ダウンロードの中止により、ソフトウェアの書き込みが途中で終了し、誤動作を起こす場合があります。
  - ・「ダウンロードによって、設定内容が購入時の状態に戻つたりしないの？」  
ご安心ください。お客様が設定した内容は書き換えられることなく、保持されます。
- バージョンアップが正常に終了したとき  
「メールがあります」のメールが自動的に削除され、そのかわりに、「バージョンアップ終了」のメールが届きます。

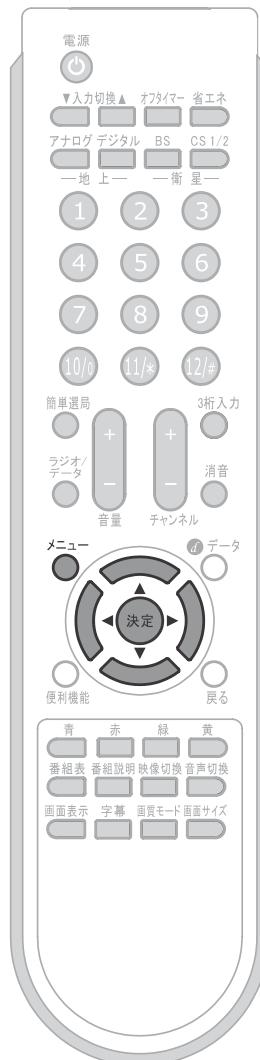
# 本機の詳細設定（初期設定）つづき

## 接続設定

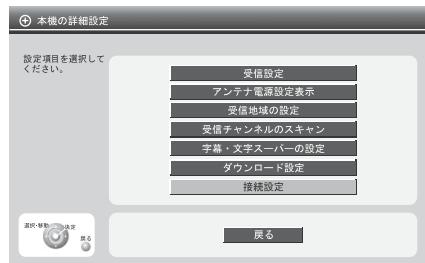
- デジタル音声出力端子にオーディオ機器を接続するときに設定します。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。

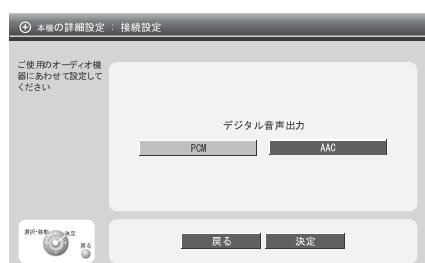
2  で「機器設定」を選び、 で「本機の詳細設定」を選んで、  
 を押す。



3  で「接続設定」を選び、 を押す。



4  で「PCM」または「AAC」を選び、 で「決定」を選び、  
 を押す。



- ・「AAC」：MPEG-2 AAC方式に対応したオーディオ機器に接続をする場合
- ・「PCM」：MPEG-2 AAC方式に対応していないオーディオ機器に接続をする場合

## お知らせ

- ・「AAC」になると、光デジタル音声出力端子からは、データ放送の効果音などが出力されない場合に「PCM」をご使用ください。
- ・接続するオーディオ機器の取扱説明書も、よくお読みください。

# リモコンの詳細設定

## 地上ワンタッチボタン編集

- 数字キーに割り当てられている地上デジタル放送のワンタッチボタンの情報のリスト表示及び、各数字キーへの設定追加、変更、解除を可能とします。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。



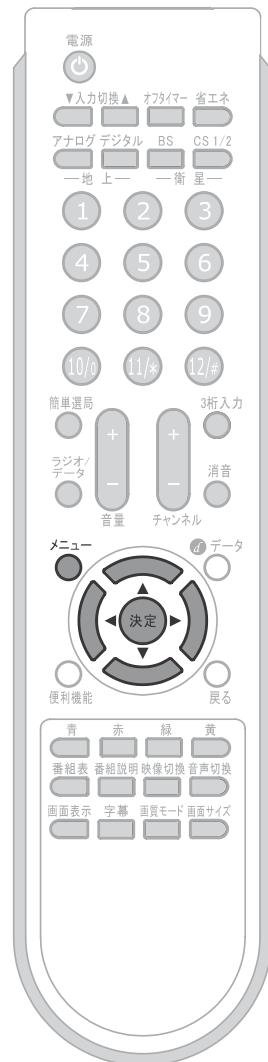
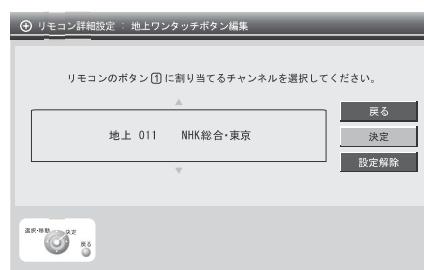
2  で「機器設定」を選び、 で「リモコンの詳細設定」を選んで、 を押す。



3  を押し、 で編集したいボタンの番号を選び、 を押す。



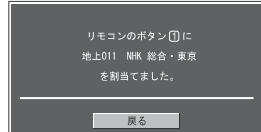
4 ワンタッチボタン割り当て編集画面に、 を押し、 で「決定」を選んで、 を押す。



## リモコンの詳細設定 つづき

5 「戻る」で  を押す。

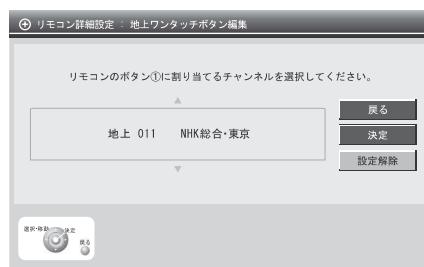
ワンタッチボタン割り当て完了画面が表示される。3秒後に地上ワンタッチボタン編集に戻る。



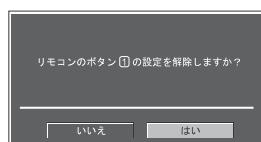
- 同じチャンネルをワンタッチボタンに複数登録することはできません。

### ワンタッチボタン割り当てを解除する場合

4  を押し、 で「設定解除」を選び、 を押す。

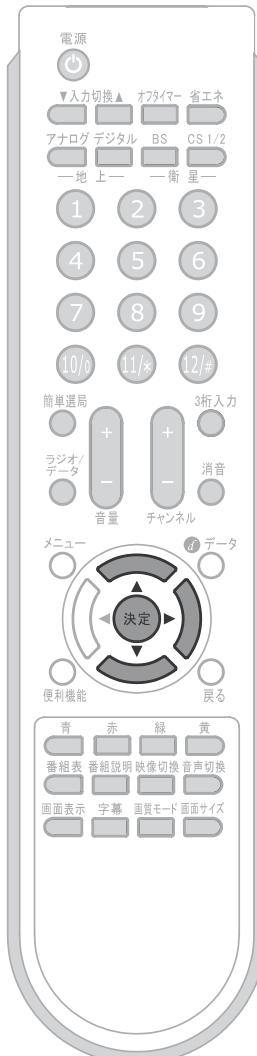
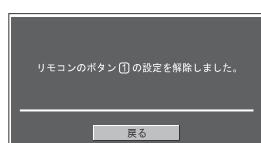


5 「はい」を選び、 を押す。



6 「戻る」で  を押す。

ワンタッチボタン割り当ての解除完了画面が表示される。  
3秒後に地上ワンタッチボタン編集に戻る。



# 通信の詳細設定

## 電話回線の設定

視聴情報収集、データ放送のための双方向通信機能を使用するため必要となる電話モード装置の設定及び本機の電話モードに接続を行う電話回線に関する設定を可能とします。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）や電話回線を利用した双方向サービスを楽しむには、必ず電話回線に接続してください。

● 電話回線の接続については、「電話回線をつなぐ」（16ページ）をご覧ください。

1 メニュー を押し で「デジタル設定」を選び、

または を押す。  
映像 デジタル設定 省エネ設定

2 で「機器設定」を選び、 で「通信の詳細設定」を選んで、

を押す。



3 、①～⑩で、表示された内容を設定し、



● 通常は「自動判別」を選ぶ。

● 内線発信番号の設定

・①～⑫で内線発信番号を入力する。

(※ ⑩は「0」、⑪は「\*」、⑫は「#」として機能する)

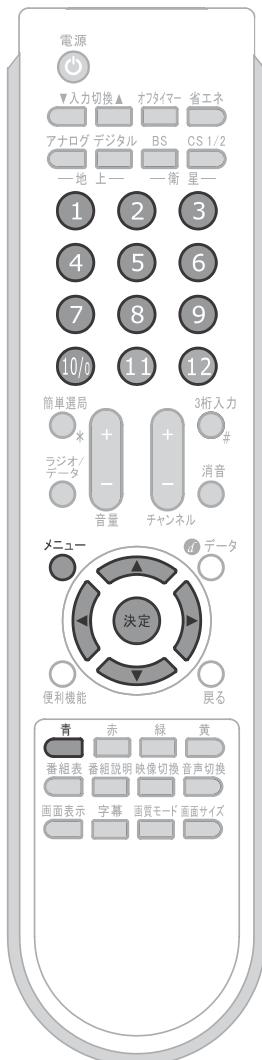
・内線発信の後、外線接続まで時間がかかる(2秒以上)電話の場合、内線発信番号入力後 を押す(画面に「.」が入力される)

[画面記入例]：内線番号 [0] [,] [,] [,] [,] [,] [,] [,]

● 電話会社番号の設定

・①～⑫で内線発信番号を入力する。

(※ ⑩は「0」、⑪は「\*」、⑫は「#」として機能する)



## 通信の詳細設定 つづき

- 3**
- 回線の種類：利用するPSTN（公衆電話網）回線のダイヤル種別の設定を行う
  - 内線発信番号：最大8桁の内線番号を設定可能とする。本設定が無い場合は外線接続と判断する
  - 発信ポーズ時間：2~9秒に設定できる
  - 発信者の番号通知：発信者の電話番号を着信者に通知するか拒否するかを指定する番号の設定を行う  
発信者の番号通知で設定なしの場合は電話会社との契約に従う
  - マイラインプラス：固定優先接続を解除する番号を付与するか否かの設定を行う
  - 電話会社番号：最大8桁の電話会社番号が設定できる

- 4** (◀ ▶) で「回線テスト」を選び、(決定) を押す。

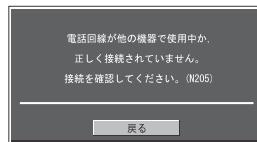
回線テストが実行中。（最大約1分間かかります）



- 5** テストが終わると、「電話回線は正常です。」と表示される。



電話回線テストが失敗場合、電話回線の設定や機器の接続を確認する。

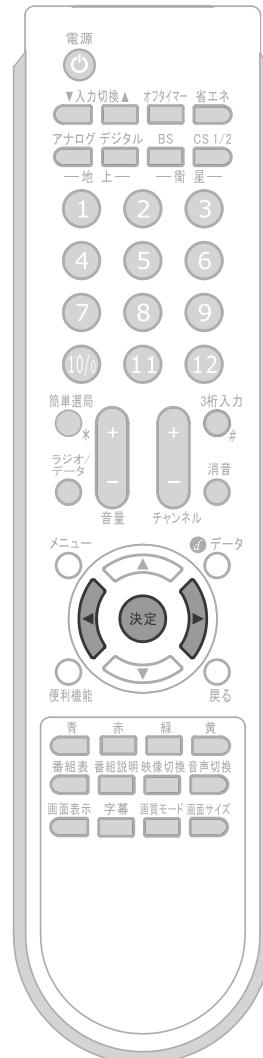
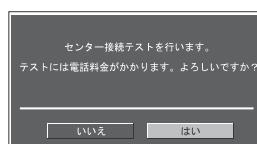


センターテストを行う場合

- 6** (◀ ▶) で「センターテスト」を選び、(決定) を押す。

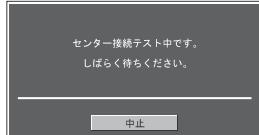


- 7** 表示された画面に「はい」を選び、(決定) を押す。センター接続テスト実行を開始する。



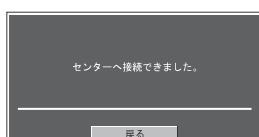
## 通信の詳細設定 つづき

8 センター接続テスト中の画面が表示され、中止する場合は **決定** を押す。

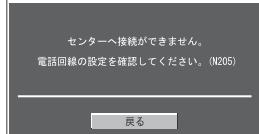


センター接続テストが完了、画面が表示「センターへ接続できました。」

の画面が表示され、**決定** を押すと、電話回線の設定画面に戻る。



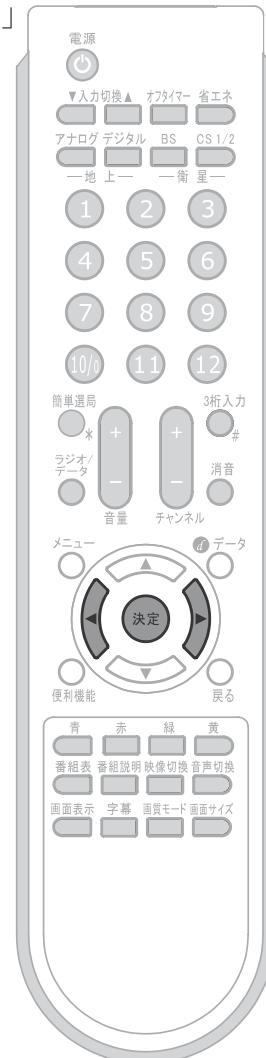
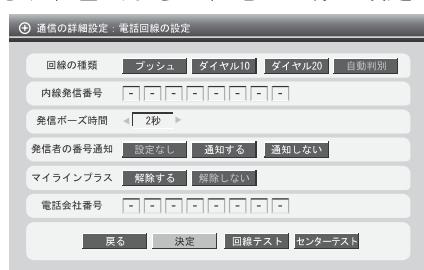
センター接続テストが失敗した場合、電話回線の設定や機器の接続を確認する。



9 電話回線の設定、接続テストが終了。

**△** で「決定」を選び、**決定** を押すと、「設定を保存しました。」

の画面が表示され、暫くすると、電話回線の設定画面に戻る。



### 注意

- 電話回線テストまたはセンター接続テストが終了するまで、電話を使用しないでください。
- キヤッピホンの契約をしている場合、電話回線テスト中またはセンター接続テスト中に電話がかかってきたときは電話回線テストまたはセンター接続テストに失敗することがあります。再度電話回線設定をしてください。
- センター接続テストを行う場合、電話料金がかかります。

# 個人利用と制限

## 暗証番号の設定

- 本機は、視聴する方の年齢制限や視聴料金の制限など各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときに暗証番号が必要です。暗証番号は、必ず4桁の数字を入力してください。

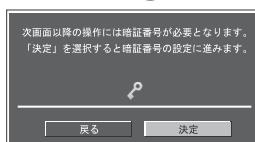
1 メニュー を押し で「デジタル設定」を選び、 または を押す。



2 で「機器設定」を選び、 で「個人利用と制限」を選んで、 を押す。



3 暗証番号が設定されていない場合は、暗証番号を設定する画面が表示され、「決定」を選び、 を押す。



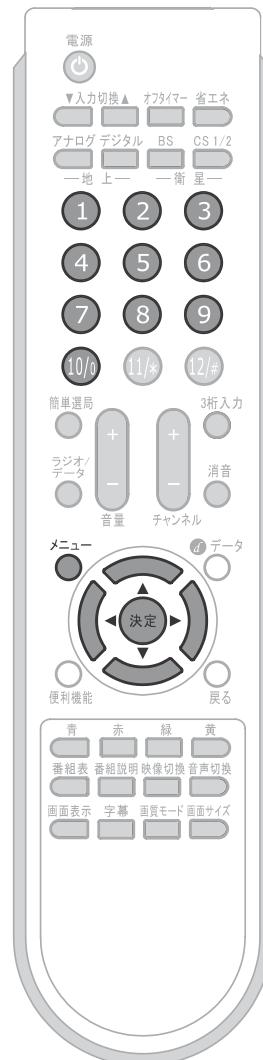
暗証番号設定後、次回からは暗証番号入力画面は表示されない。

4 で暗証番号、 で「決定」を選び、 を押す。 は「0」として機能する。



### 注意

- ・登録した暗証番号は必ずメモしてください。



## 個人利用と制限 つづき

5



で「暗証番号の設定」を選び、を押す。

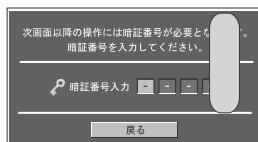


- ・「暗証番号」を変更するとき  
「暗証番号の設定」画面が表示されます。画面の指示に従い、暗証番号を設定するときと同じ要領で設定しなおしてください。

6

で暗証番号4桁を入力する。

- ・は「0」として機能する。



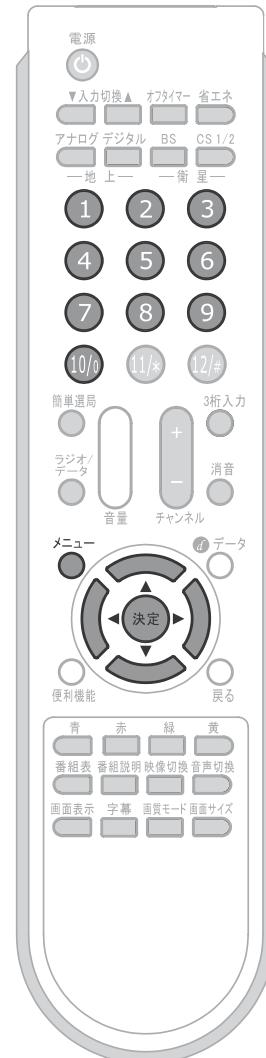
7

で暗証番号、で暗証番号（再入力）を入力し、

で「決定」を選び、を押す。



- ・登録した暗証番号は必ずメモしてください。



### 視聴制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。

1

を押し で「デジタル設定」を選び、または  
を押す。



## 個人利用と制限 つづき

2



で「機器設定」を選び、で「個人利用と制限」を選んで、を押す。



3



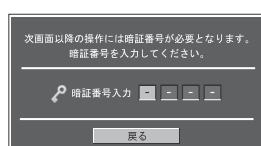
で「視聴制限設定」を選び、を押す。



4

① ~ ⑩/0 で暗証番号4桁を入力する。

・⑩/0 は「0」として機能する。



5



で年齢制限(「4才」～「19才」または「無制限」)を選び、を押す。



- 年齢制限：項目は4～19才、無制限ユーザーがパレンタル制御(視聴制限)対象番組の視聴制限を行うか否かの判定を行う為の年齢制限値の設定を行う

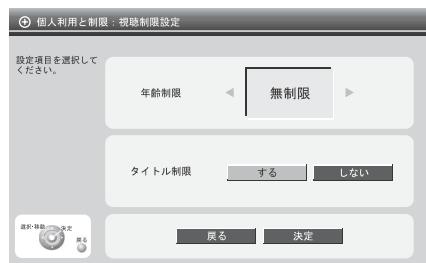


## 個人利用と制限 つづき

6



でタイトル制限「する」または「しない」を選び、**決定** を選択する。



・タイトル制限:

パレンタル制御(視聴制限)対象番組に対して、番組タイトル及び番組説明内容の表示抑止を行うか否かの設定を行う

### 初期化

- 本機を他人に譲渡したり、廃棄するときには、個人情報の初期化を行い、消去してください。

### 設定情報の初期化（工場出荷状態に戻す）

- 工場出荷後にユーザー操作により設定が変更された内容を、工場出荷時の状態を復元することにより、受信機を購入した時点の状態へ戻すことができます。

1



を押し **決定** で「デジタル設定」を選び、**決定** または



2



で「機器設定」を選び、**決定** で「個人利用と制限」を選んで、



**決定** を押す。



## 個人利用と制限 つづき

3



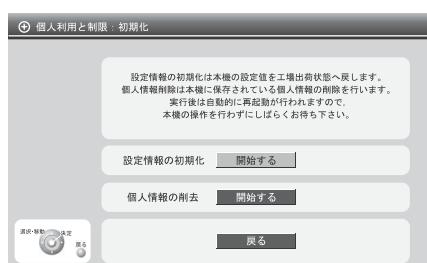
で「初期化」を選び、を押す。



4

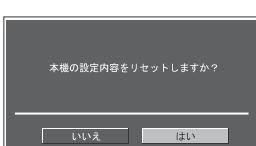


で「設定情報の初期化」の「開始する」を選び、を押す。



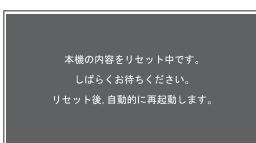
5

「はい」を選び、を押す。



6

本機の内容をリセット実行中。その後、再起動する。



### 個人情報の消去

- 本機の譲渡や破棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって受信機に保持された個人情報の消去を行うことができます。

1

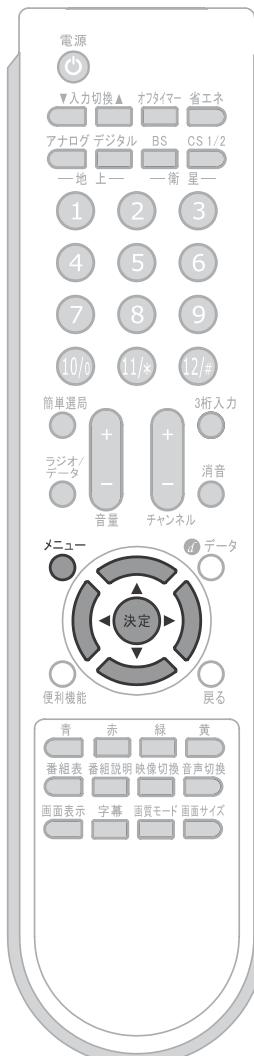
を押し で「デジタル設定」を選び、または

を押す。

映像

デジタル設定

省エネ設定



## 個人利用と制限 つづき

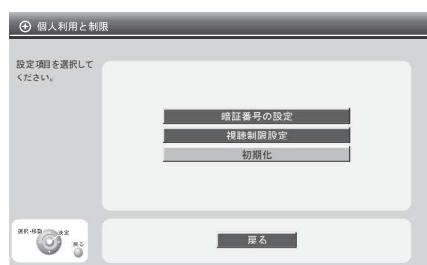
2

で「機器設定」を選び、で「個人利用と制限」を選んで、を押す。



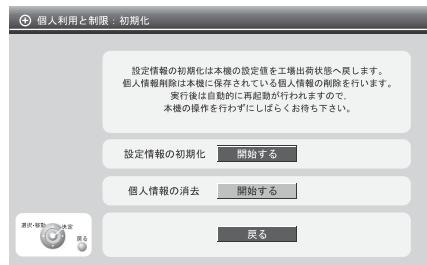
3

で「初期化」を選び、を押す。



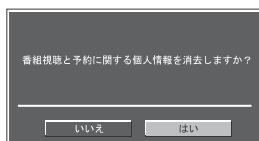
4

で「個人情報の消去」の「開始する」を選び、を押す。



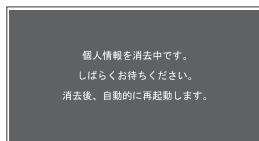
5

「はい」を選び、を押す。



6

個人情報の消去実行中。その後、再起動する。



# 機器情報一覧

## CASカード情報 (B-CASカード情報)

- 加入申し込みや種々の限定受信サービスについてカスタマーセンターなどに問い合わせる際に、ユーザー操作によってICカード情報の表示を可能とします。

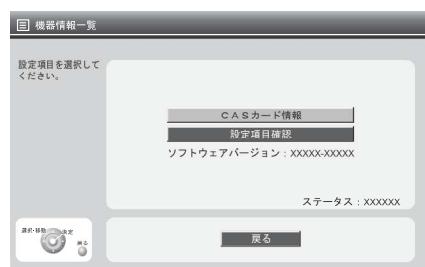
1 メニュー  を押し  で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。



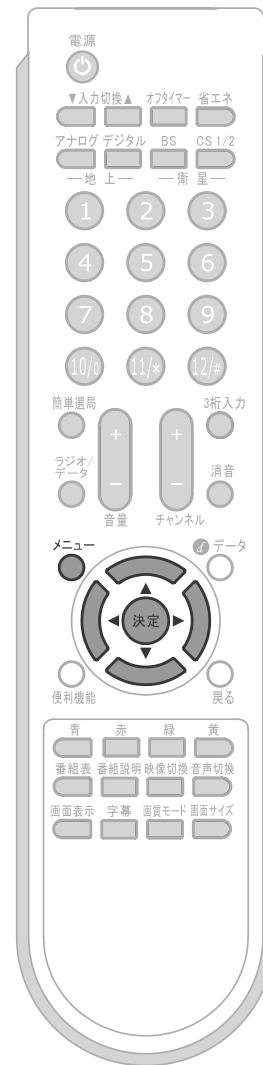
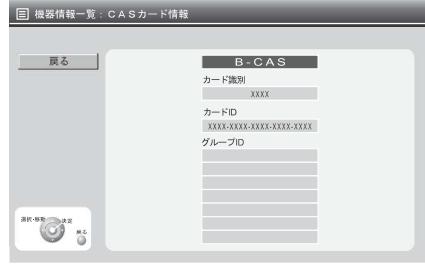
2  で「機器設定」を選び、 で「機器情報一覧」を選んで、 を押す。



3  で「CASカード情報」を選び、 を押す。



4 CASカード情報を表記する。カード情報を確認後、「戻る」で  を押す。

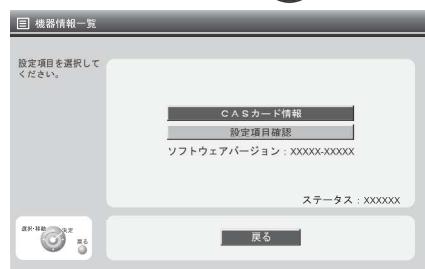


# 機器情報一覧 つづき

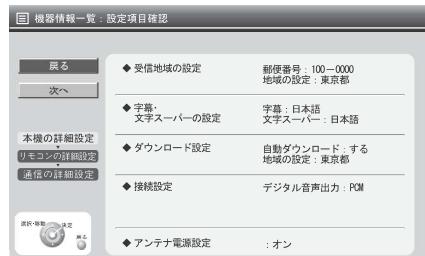
## 設定項目確認

- ユーザーにより設定を行う各設定項目について、現在の設定内容を一覧形式で表示を行います。

- 1 メニュー を押し、で「デジタル設定」を選び、または を押す。
- 2 で「機器設定」を選び、で「機器情報一覧」を選んで、 を押す。
- 3 で「設定項目確認」を選び、 を押す。



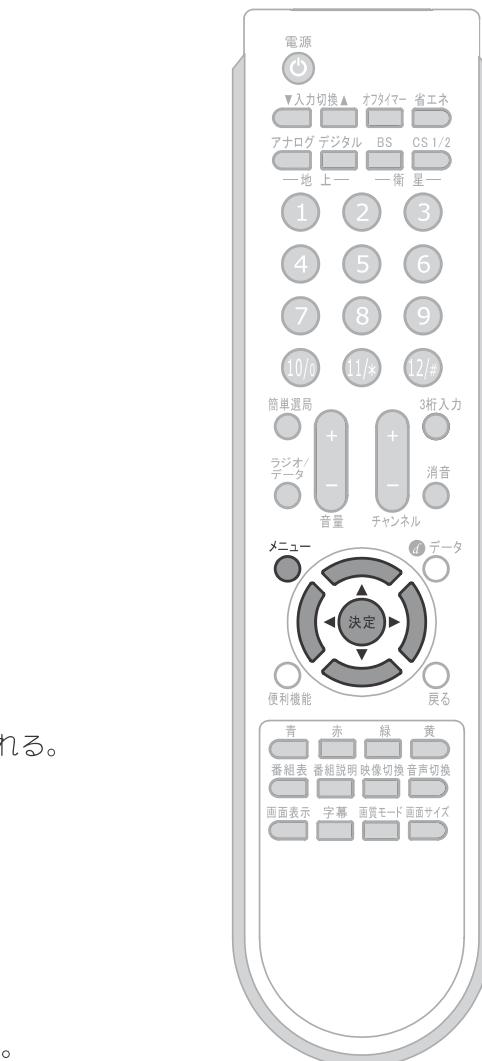
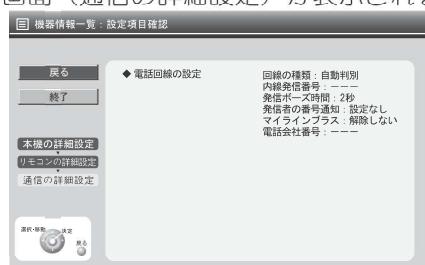
- 4 設定項目確認画面（本機の詳細設定）が表示される。



設定項目確認画面（リモコンの詳細設定）が表示される。



設定項目確認画面（通信の詳細設定）が表示される。



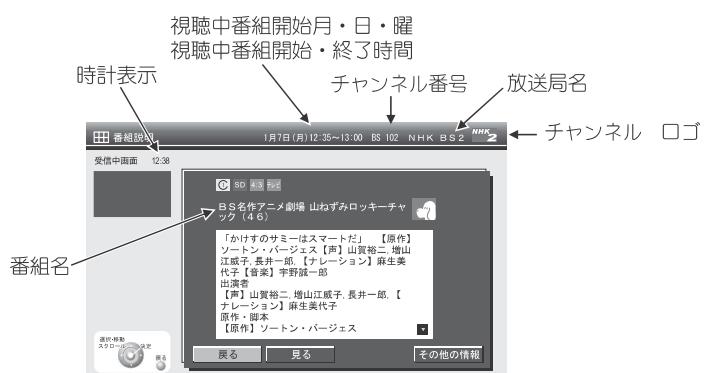
- で「終了」を選び、 を押す。

# 視聴画面表示

## 番組情報

1

番組説明ボタンを押し、番組情報を表示する。



・表示内右側に▲▼マークがある場合は、で情報内容の送り・戻しができます。



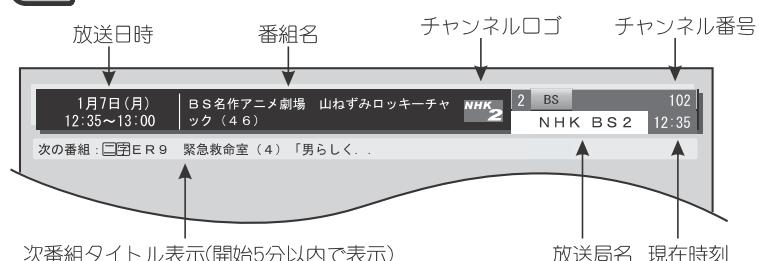
## 画面表示

● 視聴中の番組のタイトルなどを表示することができます。

1

フル表示

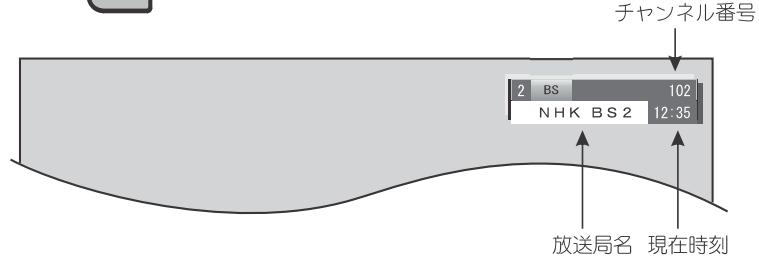
画面表示ボタンを押す。



2

簡易表示

再度 画面表示ボタンを押す。



3

簡易表示の間に 画面表示ボタンを押すと、表示が消える。

● 外部入力情報について76ページをご参考ください。

# 選局する

## ch (チャンネル) 一覧

- 現在選択されている放送中のチャンネルの一覧を表示します。

1 メニュー を押し、で「デジタル設定」を選び、決定 または を押す。



映像

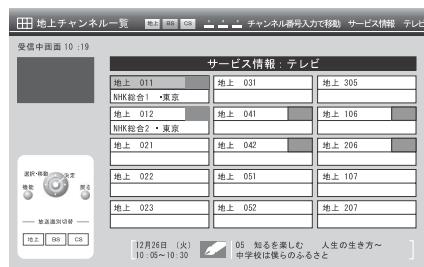
デジタル設定

省エネ設定

2 で「選局する」を選び、で「ch (チャンネル) 一覧」を選んで、決定 を押す。



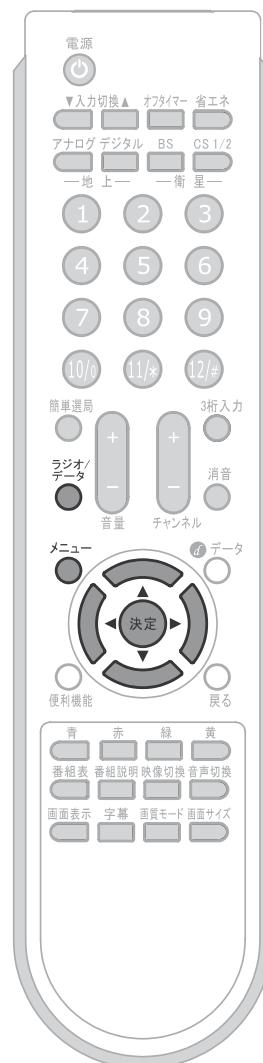
3 で選局したい番組を選び、決定 を押し、選んだチャンネルに移る。



- ・チャンネルの一覧はサービス種別毎に表示され、テレビ/ラジオ/データ/すべてのいずれかを、リモコンの を押す。
- ・それによりサービス種別を「テレビ⇒ラジオ⇒データ⇒すべて」と各チャンネル一覧に切り換えることができる。

## お気に入りに登録

1 メニュー を押し、で「デジタル設定」を選び、決定 または を押す。



# 選局する つづき

2



で「選局する」を選び、で「お気に入りに登録」を選んで、を押す。

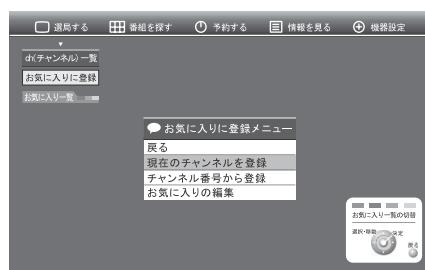


## 現在のチャンネルを登録

1



で「現在のチャンネルを登録」を選び、を押す。



2

視聴しているチャンネルの登録が完了。3秒後にメニューに戻る。

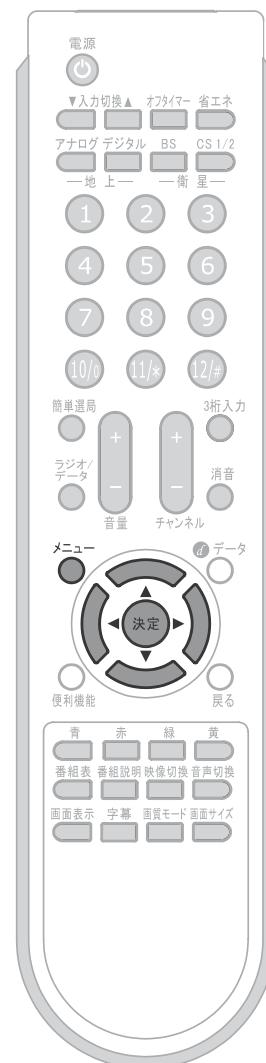
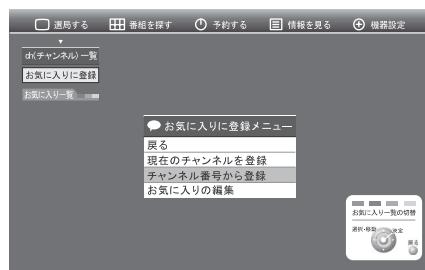


## チャンネル番号から登録

1



で「チャンネル番号から登録」を選び、を押す。

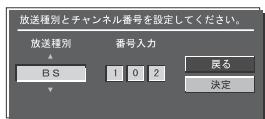


## 選局する つづき

2 で放送種別（地上,B,S,CS1,CS2）を選択し、①～⑩で登録したいチャンネル番号を入力

し、で「決定」を選び、を押して登録する。

・⑩は「0」として機能する。



3 地上デジタルの枝番号がある場合は、で枝番号を選び、「決定」

を選び、を押して登録する。



4 チャンネルの登録が完了。3秒後にメニューに戻る。

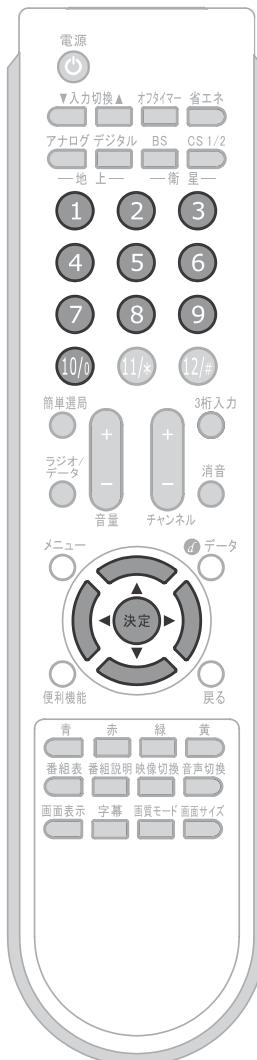
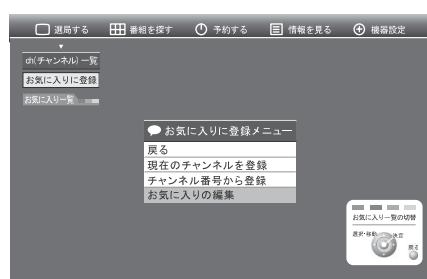


### お知らせ

- デジタル放送のすべてのチャンネルを登録できます。

## お気に入りの編集

1 で「お気に入りの編集」を選び、を押す。



## 選局する つづき

2



で編集するチャンネルを選び( 青 赤 緑 黄 で編集するグループを変更できます)。



を押す。



3



で編集内容を選び、**決定** を押す。



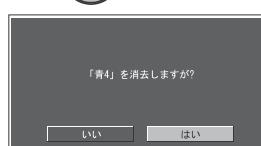
- ・消去：チャンネルを消去する
- ・いちばん上へ：一番上へ移動する
- ・ひとつ上へ：一行上へ移動する
- ・ひとつ下へ：一行下へ移動する
- ・いちばん下へ：一番下へ移動する

4

チャンネル登録の消去を行う場合、 で「消去」を選び、**決定** を押す。(移動編集の場合は確認画面なく実行されます)



で「はい」を選び、**決定** を押すと、手順②に戻す。



### お知らせ

- ・デジタル放送のすべてのチャンネルを編集できます。



# 選局する つづき

## お気に入り一覧

- あらかじめ、お気に入りに見たいチャンネルを登録しておくと、最大48チャンネル(各色グループに最大12チャンネル)を簡単に選局することができます。

1 メニュー

を押し、で「デジタル設定」を選び、を押す。



2

で「選局する」を選び、で「お気に入り一覧」を選んで、を押す。



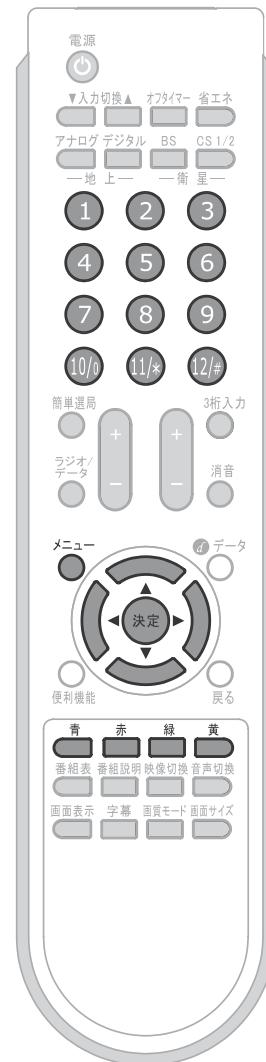
3

(各々の色に対応したお気に入り一覧が表示されます) を押す。で見たい放送局を選び、を押す。または で見たい放送局を選び、を押す。

例：NHK BS 2を見たいとき

+ で「NHK BS 2」を選ぶ、

または で「NHK BS 2」を選ぶ、を押す。



# 番組を探す

## 番組表

- 番組情報を取得するには多少時間がかかります。画面に「データ取得中」と表示されている時はデータを取得中になります。
- 番組表を使って1週間先までの番組を探すことができます。放送予定の番組を選び、予約ができます。

1

メニューを押し、で「デジタル設定」を選び、またはを押す。



2

で「番組を探す」を選び、で「番組表」を選んで、を押す。



3

で番組を選び、を押す。



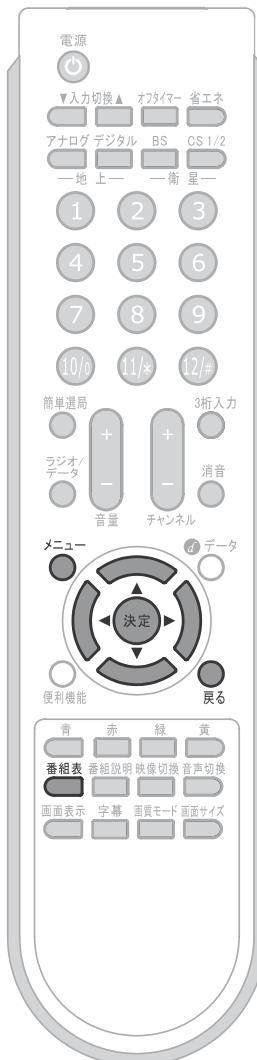
- ・を押すと、番組表の画面も表示できます。
- ・終了したいときに、またはを押します。  
戻る

4

で操作したい項目を選び、を押す。



- ・戻る：番組表を閉じる
- ・見る：番組を視聴する
- ・番組説明：番組説明を見る



## 番組を探す つづき

5

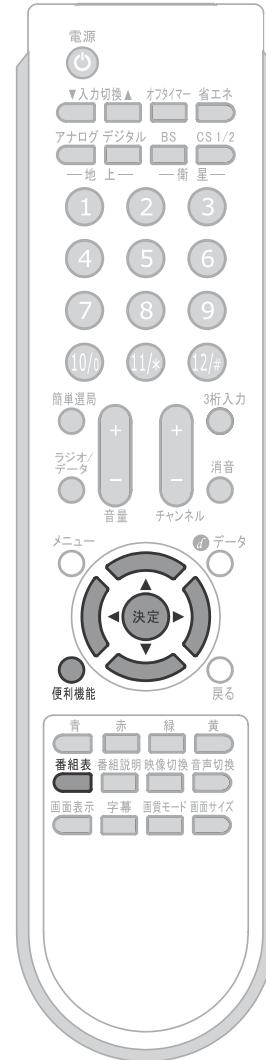
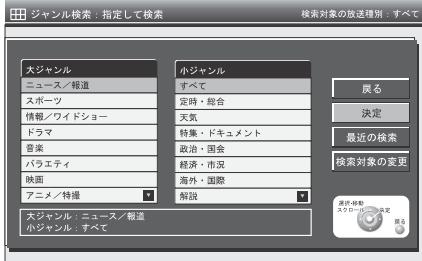
"番組表"表示中に  押下により機能メニューが表示され、よく使う機能の項目を呼び出すことができる。



- ・戻る：機能メニューを閉じる
- ・表示サイズ変更：番組表の表示サイズを3サービス表示から6サービス表示に変更する
- ・チャンネル別番組表：チャンネル別番組表を表示する
- ・お気に入り番組表：お気に入りに登録したチャンネルの番組表を表示する
- ・ジャンル検索：ジャンルから番組を検索し絞り込む
- ・予約一覧：予約した番組の一覧を表示する
- ・番組情報取得：選択しているチャンネルの番組情報を取得する
- ・全番組情報の取得更新：BS, 地デジ, CS1, CS2の番組情報をすべて最新のものに更新する

例：「「ジャンル検索」を選ぶ。

 でジャンルを選び、「決定」を選択し、 を押す。



6

 で見たい番組を選び、「決定」を選択し、 を押す。

例：



7

 で操作したい項目を選び、「決定」を選択し、 を押す。



- ・戻る：番組表を閉じる
- ・見る：番組を視聴する
- ・番組説明：番組説明を見る

# 番組を探す つづき

## お気に入り番組表

- お気に入りに登録されたチャンネルだけで構成される番組表を表示します。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 を押す。

2  で「番組を探す」を選び、 で「お気に入り番組表」を選んで、 を押す。



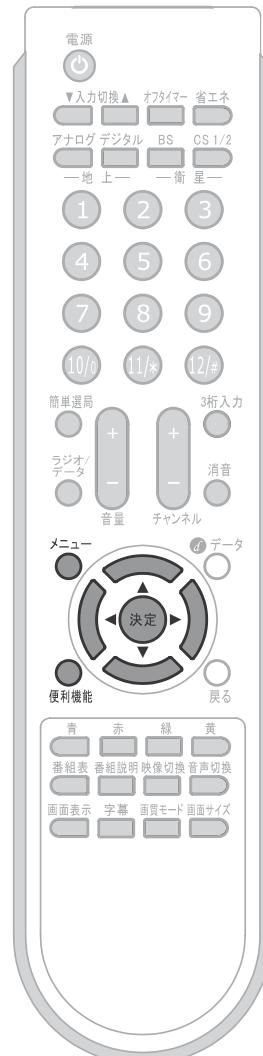
3  で番組を選び、 を押す。



4 "お気に入り番組表"表示中に  押下により機能メニューが表示され、  
よく使う機能の項目を呼び出すことができる。



- ・設定項目49ページ手順⑤をご参照ください。



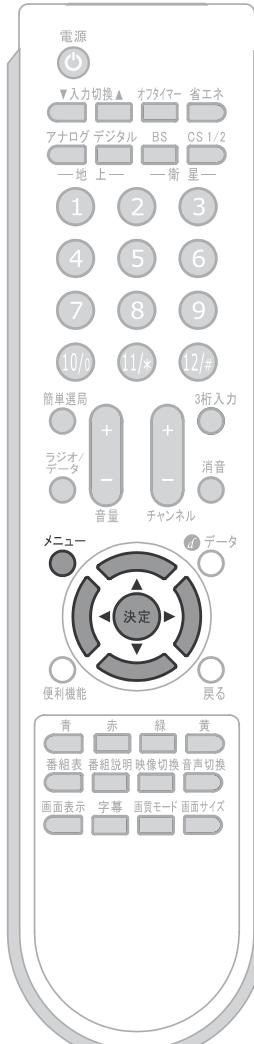
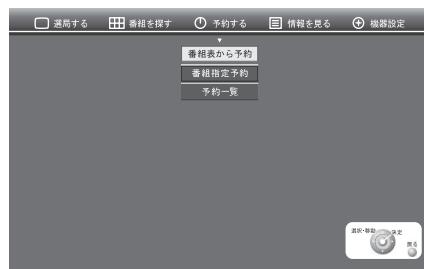
# 予約する

## 番組表から予約

- ユーザーがEPG(電子番組表)の情報により、予約可否のチェックを行い、予約の登録を行うことができます。

1 メニュー を押し、 で「デジタル設定」を選び、 を押す。

2 で「予約する」を選び、 で「番組表から予約」を選んで、 を押す。



3 で予約したい番組を選び、 を押す。



4 で「見るだけ予約」を選び、 を押す。



- ・ 戻る：番組表を閉じる
- ・ 番組説明：番組説明を見る
- ・ 見るだけ予約：番組を予約する

5 「決定」を選び、 を押すと、見るだけ予約の完了画面が表示される。



- ・ 予約できる件数は最大32件です。

# 予約する つづき

## 番組表から購入番組の予約

- 購入番組は番組単位で課金される有料番組です。
- 視聴するには番組を購入する必要があり、予約する際、購入に関する情報及び番組の購入手続きを行う為の画面を表示します。

1



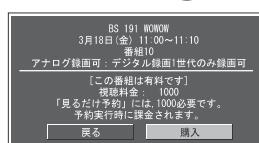
で「見るだけ予約」を選び、を押す。



- ・戻る：番組表を閉じる
- ・番組説明：番組説明を見る
- ・見るだけ予約：番組を予約する

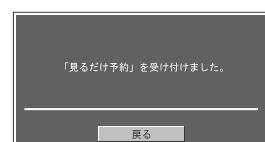
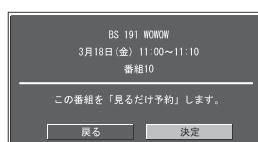
2

予約の確認画面で「購入」を選び、を押す。



3

予約の確認画面が表示される。「決定」を選び、を押すと、見るだけ予約の完了画面が表示される。



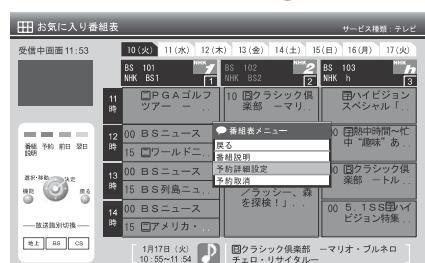
## 予約詳細の設定

- 予約の詳細設定（映像、音声、データ、字幕、マルチビュー、番組変更追従）を変更することができます。
- 予約一覧からも予約詳細設定を行うことができる。

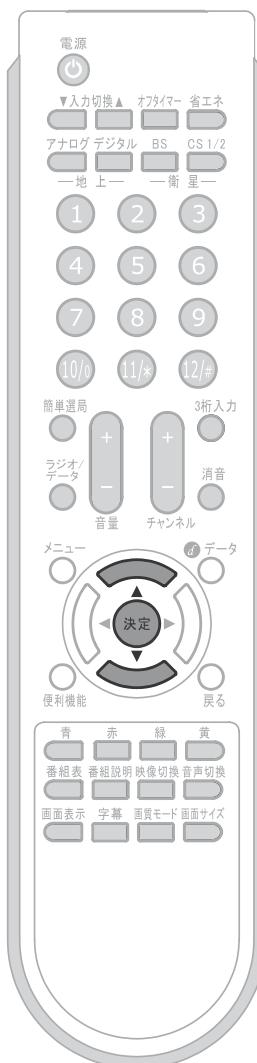
1



で「予約詳細設定」を選び、を押す。



- ・戻る：番組表を閉じる
- ・番組説明：番組説明を見る
- ・予約詳細設定：予約を詳細設定する
- ・予約取消：番組予約を取消する



## 予約するつづき

2



で変更したい項目を選び、**決定**を押す。



- ・映像：番組に映像が複数ある場合、予約実行時に視聴する映像を選択できる
- ・音声：番組に音声が複数ある場合、予約実行時に視聴する音声を選択できる
- ・データ：番組がデータ放送で、データが複数ある場合、表示するデータを選択できる（※予約開始時にデータ放送を表示、非表示に設定することではなく、データ放送の表示、非表示は放送局により自動で行われる）
- ・字幕：番組に字幕放送がある場合、字幕の表示設定を行う
- ・マルチビュー：番組がマルチビュー放送の場合、視聴する映像が選択できる
- ・番組変更追従：番組自動追従、イベントリレーの設定を行う
  - ・する/イベントリレーあり：番組自動追従、イベントリレーの追従を行う
  - ・する/イベントリレーなし：番組自動追従は行うがイベントリレーの追従は行わない
  - ・しない：番組自動追従を行わない

### 予約の取消

- すでに予約済みの対象となっている予約情報を取消すことができます。

1



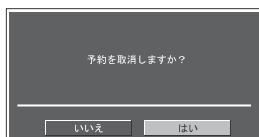
で「予約取消」を選び、**決定**を押す。



- ・戻る：番組表を閉じる
- ・番組説明：番組説明を見る
- ・予約詳細設定：予約を詳細設定する
- ・予約取消：番組予約を取消する

2

予約取消確認画面が表示される。「はい」を選び、**決定**を押す。

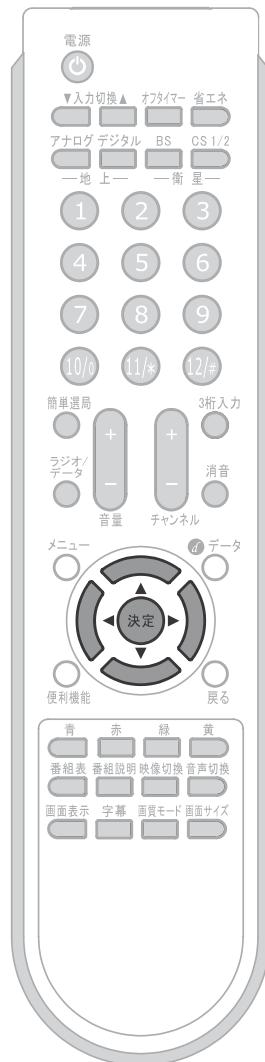


3

予約取り消し完了。3秒後にメニュー画面に戻る。



- ・予約一覧からも予約取り消しを行うことができる。



# 予約する つづき

## 番組指定予約から予約

- 放送種別+チャンネル番号／日付+時間帯から番組の一覧を表示し、その中から番組を指定して予約することができます。

1 メニュー  を押し  で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。



2  で「予約する」を選び、 で「番組指定予約」を選んで、 を押す。

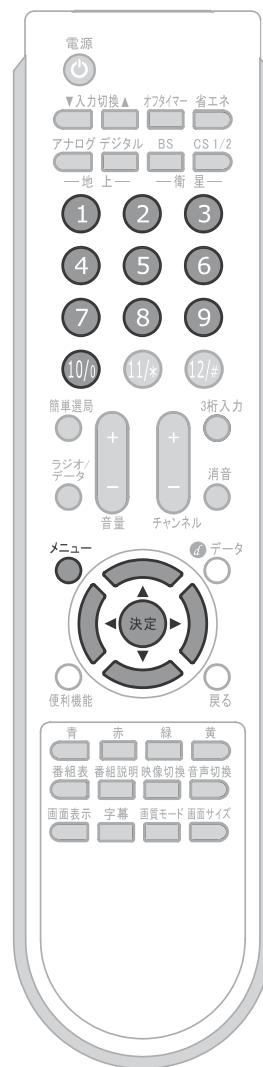


3  で放送種別（地上,B,S,CS1,CS2）を選択し、 ～ で予約したいチャンネル番号を入力し、 で「次へ」を選び、 を押す。  
・ は「0」として機能する。



地上デジタルの枝番号がある場合、枝番号選択画面が表示される。

 で枝番号を選び、「決定」を選び、 を押下で登録する。



# 予約する つづき

4 (C) で、日付と時間帯を選択し、「次へ」を選び、(決定) を押す。



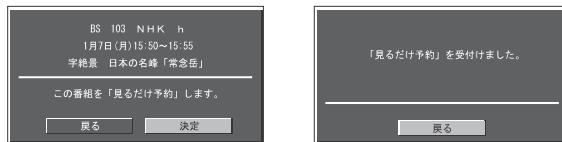
5 (B) で予約したい番組を選び、(決定) を押す。



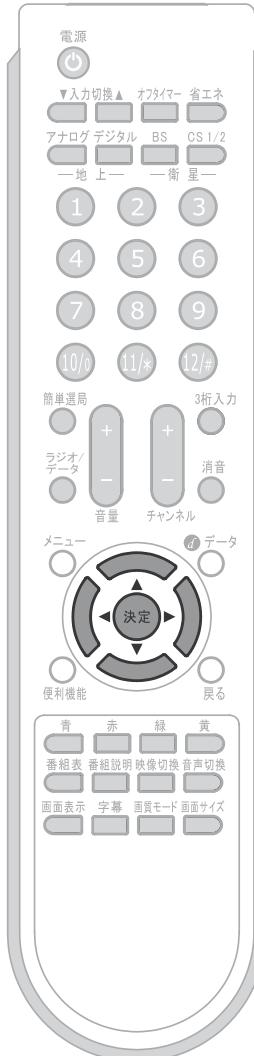
6 (B) で「見るだけ予約」を選び、(決定) を押す。



7 「決定」を選び、(決定) を押す。予約が完了。



- ・指定するチャンネルと日時を変更するには、指示画面に従って、操作します。



# 予約する つづき

## 予約一覧で予約の確認

- 番組予約、番組指定予約にて予約された情報の一覧を表示し、その詳細情報を確認することができます。
- また、これから予約実行される情報の他、既に予約処理を実行された過去の履歴に関しても一覧を表示し、詳細情報を確認することができます。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  映像

 を押す。  
 デジタル設定  
 省エネ設定

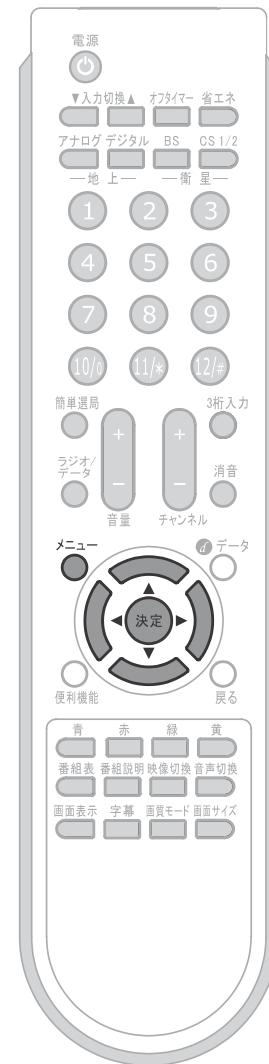
2  で「予約する」を選び、 で「予約一覧」を選び、



3  で予約したい番組を選び、 を押す。



- ・「履歴を見る」：今までに予約した番組が表示されます。
- ・履歴には32件まで保存可能、32件を超える履歴は自動的に古いものから順番に消去され、新しい履歴が加わります。



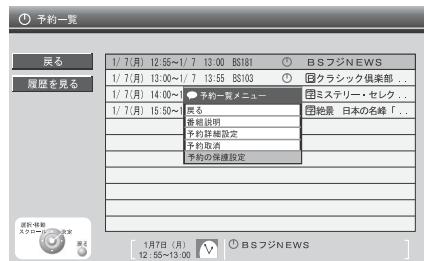
# 予約する つづき

## 予約の保護の設定

- 予約取消処理を行う際に、警告ポップアップを表示することにより、誤っての取消処理を防ぐことができます。
- 予約の保護を解除する時も、同様の手順を行います。

1

予約一覧メニューが表示され、で「予約の保護設定」を選び、を押す。



2

予約の保護確認画面が表示される。

「はい」を選び、を押すと、予約の保護完了画面が表示される。

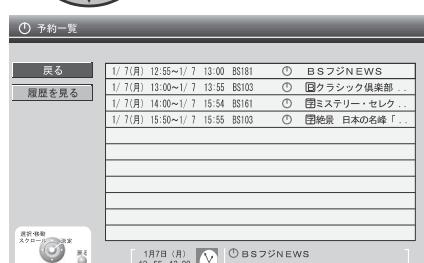


## 予約履歴の確認（消去）

- 既に実行された予約情報の一覧を表示する 繰返し予約については、予約の実行毎に履歴を追加します。

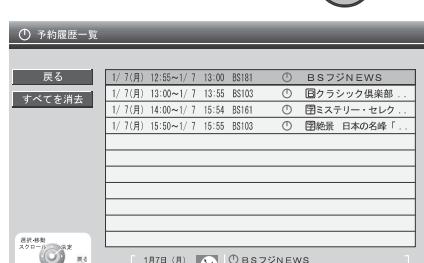
1

予約一覧画面からで「履歴を見る」を選び、を押す。



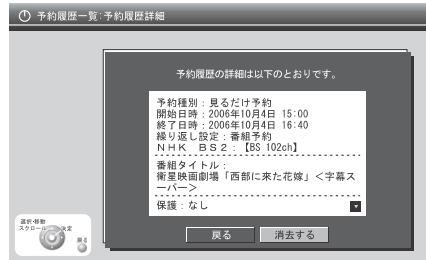
2

で予約詳細を見たい履歴を選び、を押す。



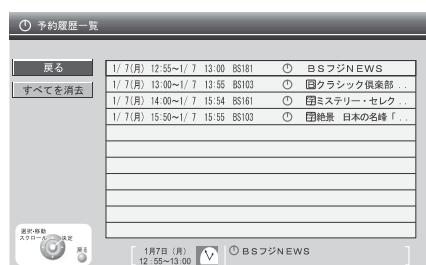
# 予約する つづき

3 で「消去する」を選び、 を押す。履歴が消去される。



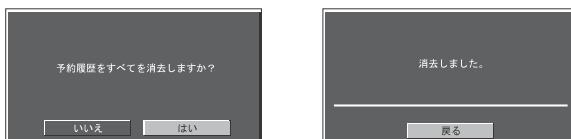
※全ての予約履歴を消去する場合

1 予約履歴一覧画面において で「すべてを消去」を選び、 を押す。



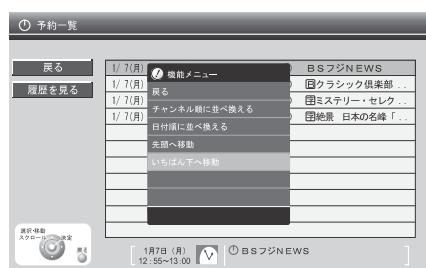
2 予約履歴消去の確認画面が表示される。

「はい」を選び、 を押すと、予約履歴消去完了画面が表示される。

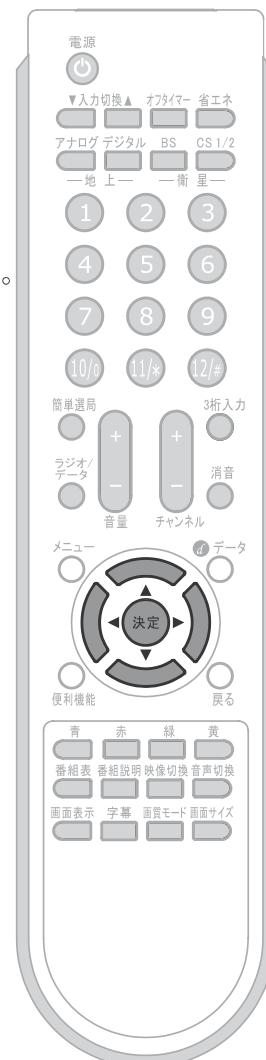


## 機能メニュー

1 「予約一覧」表示中に 押下により「機能メニュー」が表示され、  
便利機能 で予約一覧内容を編集するこ  
とができる。



- ・ 戻る：機能メニューを閉じる
- ・ チャンネル順に並べ換える：予約一覧をチャンネル順に並べ換える
- ・ 日付順に並べ換える：予約一覧を日付順に並べ換える
- ・ 先頭へ移動：予約一覧の一番上に移動する
- ・ いちばん下へ移動：予約一覧の一番下に移動する



# 情報を見る

## 購入履歴

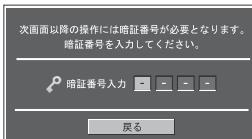
- 有料番組を購入するときに、1番組あたりの料金の限度額を設定することができます。
- 購入履歴番組情報（購入番組の内容、購入時刻、購入料金）及び購入累計金額の表示します。

1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。

2  で「情報を見る」を選び、 で「購入履歴」を選んで、  
 を押す。



3 ① ~ ⑩/0 で暗証番号4桁を入力する。・⑩/0 は「0」として機能する。



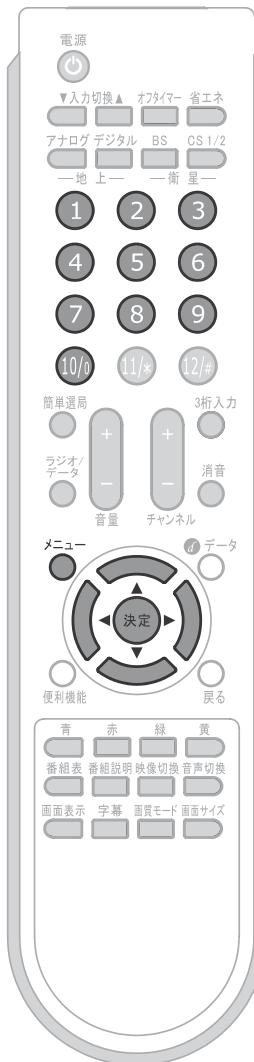
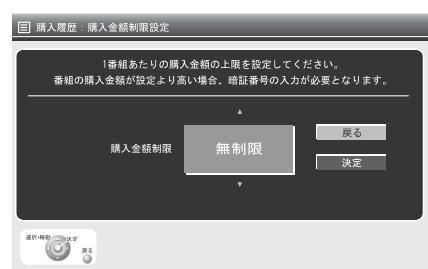
暗証番号が設定されていない場合は、暗証番号を設定する案内が表示される。

## 購入金額制限設定を行う

4  で「購入金額制限設定」を選び、 を押す。



5  で購入金額制限を設定する。設定を終わると、「決定」を選び、 を押す。



## 情報を見る つづき

### 購入履歴の累計金額の消去を行う

- 購入累計金額と購入履歴の削除を行うことができます。

1



で「累計金額の消去」を選び、を押す。



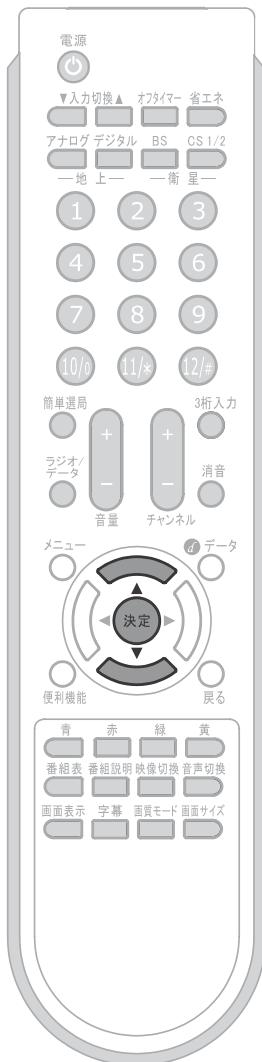
2

「はい」を選び、を押す。



3

累計金額消去の完了。3秒後に購入履歴に戻る。



### 購入履歴の履歴送信を行う

- ユーザー操作によりICカードに対して視聴情報収集センターへの発呼を行い購入履歴の送信を行う事ができます。

1

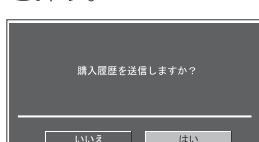


で「履歴送信」を選び、を押す。



2

「はい」を選び、を押す。

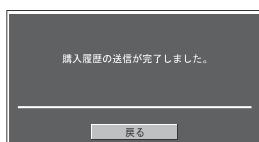


# 情報を見る つづき

3 履歴送信を中止する場合は、(決定)を押す。



4 履歴送信完了。3秒後に購入履歴に戻る。



## お知らせ

- 「累計金額の消去」を選ぶと、購入した金額が0円に戻ります。
- 「履歴送信」を選ぶと、B-CASカードのカスタマーセンターへ番組の購入履歴を送信できます。

## メール

- メールには、放送局からのお知らせや、本機の機能向上のためのダウンロード情報などがあります。
- メールは最大40通まで保存できます。40通を超えるメールは、自動的に古いものから順に削除され、新しいメールが追加されます。

1 メニュー (○) を押し、(△▽) で「デジタル設定」を選び、(決定) または (○) を押す。



2 (△▽) で「情報を見る」を選び、(△▽) で「メール」を選んで、(決定) を押す。



## 情報を見る つづき

3



で確認したいメールを選び、を押すと、メールの一覧が表示される。



### CSボード

- CSボードでは、110度CSデジタル放送から送られてくるお知らせなどを確認できます。定期的に確認してください。
- ボード情報タイトル一覧表示の最大件数は50件です。

1

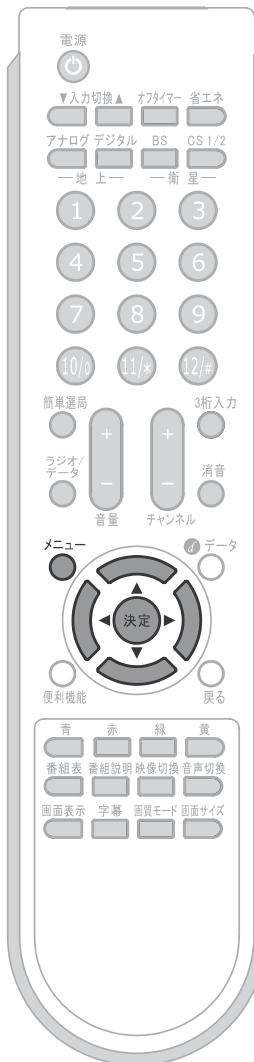


メニューを押し、で「デジタル設定」を選び、またはを押す。

2

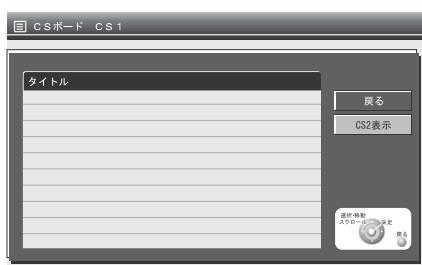


で「情報を見る」を選び、で「CSボード」を選んで、



3

CSボード CS1画面が表示がされる。「CS2表示」でを押すと、CSボード CS2画面に切り換わる。

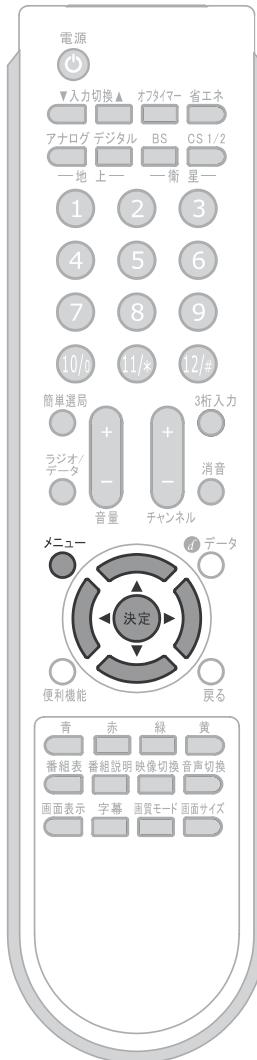


# 情報を見る つづき

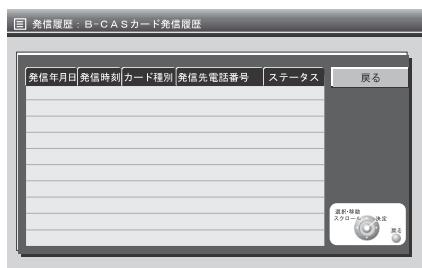
## 発信履歴

- データ放送の双方向通信の履歴、B-CASカードの発信履歴を確認できます。

- 1 メニュー  を押し、 で「デジタル設定」を選び、 または  を押す。
- 2  で「情報を見る」を選び、 で「発信履歴」を選んで、 を押す。
- 3  で「データ放送発信履歴」または「B-CASカード発信履歴」を選び、 を押す。



- 4 例：「B-CASカード発信履歴」を選ぶ。



項目を確認後、「戻る」で  を押す。

- お知らせ**
- データ放送発信履歴一覧には最大40件まで保存できます。40件を超える履歴は自動的に古いものから順番に消去され、新しい履歴が追加されます。
  - B-CASカード発信履歴一覧には最大32件まで保存できます。32件を超える履歴は自動的に古いものから順番に消去され、新しい履歴が追加されます。

# テレビ番組を見るとき

- アンテナ線の接続は、12ページをご参照ください。

1 本体の上面にある  またはリモコン  を押すと、電源をオン・オフ(待機)の状態に切り替えられます。

- ・電源ボタンの操作でオフ(待機)にした場合は、本体の主電源は切れていません。
- ・電源プラグをコンセントから抜くと、本体の通電を完全に切ります。

・長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ボタンを押す…待機状態からオン状態になります。

再度押す…オン状態から待機状態になります。

2 音量(+/-)ボタンで音量を調整する

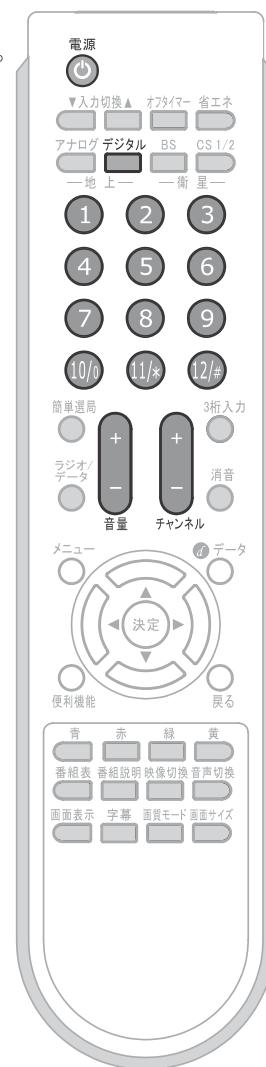
- ・音量は0~60の範囲で調整できます。



3 チャンネルを選ぶ



- ・  を押すと地上デジタル放送の視聴画面へ切り換わり、最後に選局していたチャンネルになります。
- ・ 地上デジタルチャンネルの設定は22~23ページをご参照ください。
- ・ 数字ボタンおよびチャンネル (+/-) ボタンでチャンネルを選べます。



# テレビ放送の選局

## 地上デジタル放送を選局するとき

1 リモコンの  を押す。



2 ①～⑫# や  を押してチャンネルを選ぶ。

### お知らせ

- ・「受信チャンネルのスキャン」(23ページ)を行わないと地上デジタル放送の選局はできません。

## BS、110度CSデジタル放送を選局するとき

1 リモコンの  または  を押す。



2 ①～⑫# や  を押してチャンネルを選ぶ。

### お知らせ

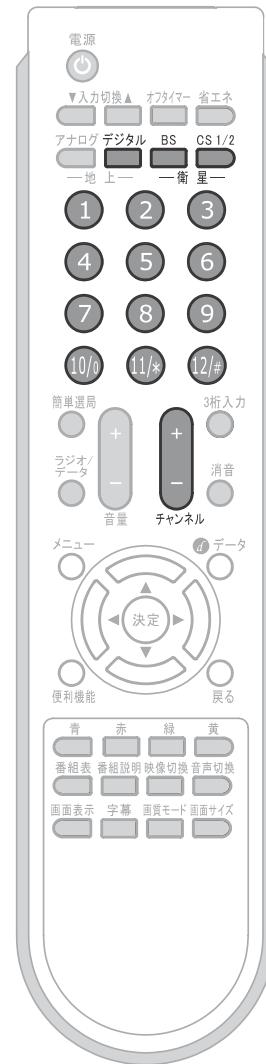
- ・画面上のチャンネル表示は地上波デジタル・BSデジタル・110度CSデジタルでそれぞれ下記のように省略されて表示されます。

地上波デジタル : 地上 (チャンネル番号) 例: 地上 011

BSデジタル : BS (チャンネル番号) 例: BS 101

110度CSデジタル: CS 1 (チャンネル番号) 例: CS 1 001

CS 2 (チャンネル番号) 例: CS 2 001



## テレビ放送の選局 つづき

- 強い雨や雪が降ると、地上・BS・110度CSデジタル放送の映像が乱れたり、静止したり、全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、本機やアンテナの故障ではありません。
- 受信している電波が弱く、映像が乱れたり、静止する場合は、アンテナレベルを確認し、受信レベル(29ページ)が最大になるよう、アンテナの位置、方向、角度を調整してください。
- BS・110度CSデジタル対応のアンテナにつないでください。
- 映像が静止した場合は、主電源を切って、1分間放置した後、再度電源オンをしてください。
- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によって表示されるまでにかなり時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなることがあります。

### 3桁入力での選局方法

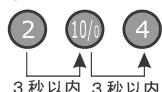
1 デジタル放送を視聴中に、**3桁入力** を押す。



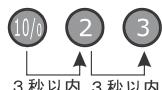
2 ①～⑩/0でチャンネル番号を入力する。・⑩/0は「0」として機能する。



例1  
チャンネル「BS 2 0 4」を選ぶとき



例2  
チャンネル「地上 0 2 3」を選ぶとき



例3  
チャンネル「地上 0 2 3 ①」枝番号を選ぶとき



(数字は②を押したあと、丸の中数字を押していくたゞごとにより入力できます。)



### お知らせ

- ・お住まい地域によっては地域以外の電波を受信する場合があります。このチャンネルを番号入力にてダイレクト選局する場合は上記の入力方法で選局するか、チャンネル(+・-)で選局してください。
- ・また、地域設定が正確に行われていない場合にもこの丸数字が付く場合があります。その場合は21ページの「受信地域の設定」より再度お住まいの地域に設定してください。

# データ放送やラジオ放送を楽しむ

## データ放送やラジオ放送に切り換える

- データ放送では、テレビ放送以外、データ放送とラジオ放送が楽しめます。

ラジオ/  
データ ボタンを押すたびに → → と切り替わります

テレビ放送



ラジオ放送



データ放送

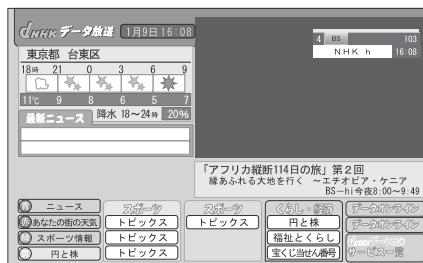


## 番組に連動したデータ放送を見る

- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合、 ボタンを押すと、連動データ放送を見ることができます。

1

ボタンを押すと、連動データ放送の画面になる。



2

画面の指示に従って、リモコンで操作する。

## お知らせ

- ・データ放送画面は、チャンネルや画面内容により、表示されるまで時間がかかる場合があります。しばらく待ってから操作してください。
- ・データ放送では、本機に接続している電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中に電源ボタン以外の操作ができなくなります。
- ・データ放送画面で操作できる内容は放送局により異なります。

# お好み映像設定

## お好みの映像モードを選ぶ

1

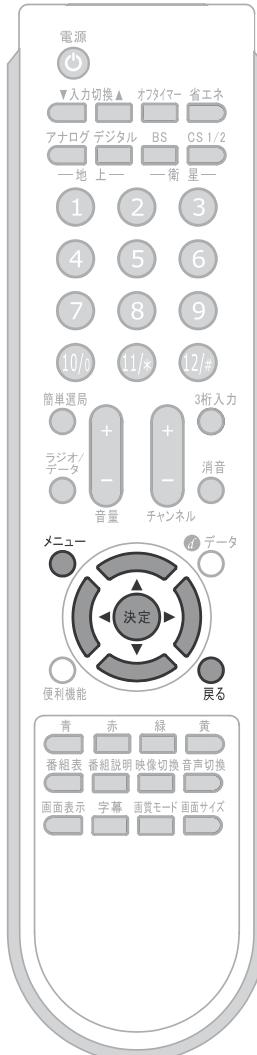
メニューを押し、で「映像」を選び、決定またはを押す。

- 映像
- チャンネル
- 省エネ設定

2

で「映像モード」を選び、決定またはを押す。

映像	映像モード	鮮やか
チャンネル	明るさ	30
省エネ設定	コントラスト	30
	シャープネス	7
	色の濃さ	+27
	色合い	0
初期設定に戻す		



3

でお好みの映像モードを選び、決定を押す。

- 鮮やか
- 標準
- 柔らか
- 好み

4

操作終了する場合は、メニューを押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、戻るを押す。

戻る

調整項目	鮮やか	標準	柔らか	好み
明るく、迫力のある映像で楽しむとき	お部屋で落ちついた雰囲気で楽しむとき	お部屋を少し暗くして柔らかみのある雰囲気で楽しむとき (暖かみのある色あいを再現します。)	お好みに調整した映像で見るととき (調整方法は次のページをご参照ください。)	

### 注意

- 手動で設定値を変更できるのは好みモードのみとなります。
- 好みモード以外で各設定値を変更した場合、自動的に「好み」モードの値として保存されます。既定のモード（標準、柔らか、鮮やか）の値は既定値のまま残ります。

# お好み映像設定 つづき

## 映像調整について

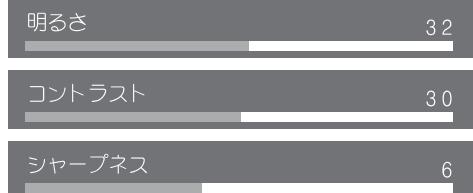
1 メニュー  を押し、 で「映像」を選び、 または  を押す。

2  で調整したい項目を選び、 または  を押す。

映像	映像モード	好み
明るさ	32	
コントラスト	30	
シャープネス	30	
色の濃さ	+18	
色合い	0	
初期設定に戻す		

●ここで映像設定の調整項目を変更することができます。

3  お好みの映像を調整し  を押す。



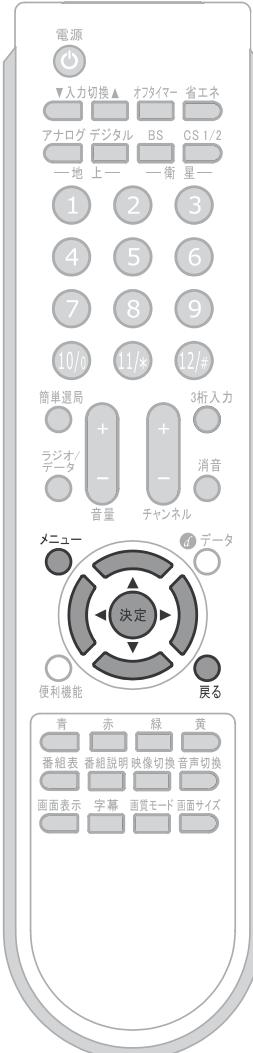
● 調整項目の詳しい内容については、下表をご参照ください。

●  左右カーソルで調整できます。

他の項目を設定するときは、手順②、③繰り返し操作してください。

4 メニュー  を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、 を押す。



調整項目	調整範囲	内 容	カーソルボタン
明るさ	0~60	お好みの見やすい画面の明るさに調整できます。	暗くなる ⇄ 明るくなる
コントラスト	0~60	画像のコントラストを調整できます。	弱くなる ⇄ 強くなる
シャープネス	0~15	画像の輪郭を調整できます。	弱くなる ⇄ 強くなる
色の濃さ	-30~+30	色の濃さを調整できます。	薄くなる ⇄ 濃くなる
色合い	-30~+30	色彩を調整できます。	紫っぽくなる ⇄ 黄色っぽくなる
初期設定に戻す		本機に設定された内容をお買い上げ時の状態に戻します。	

# 画面サイズの設定

## 画面サイズの切り換え

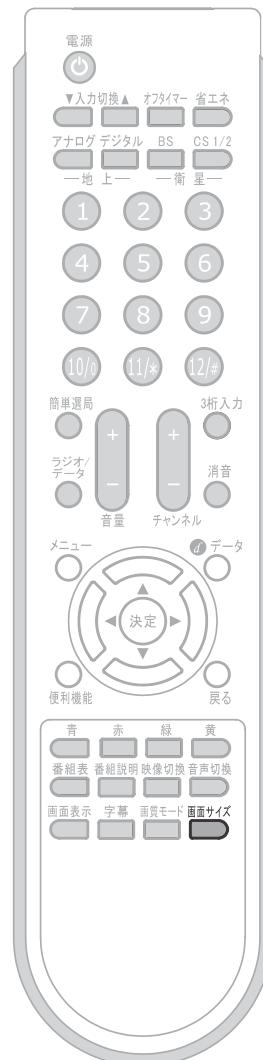
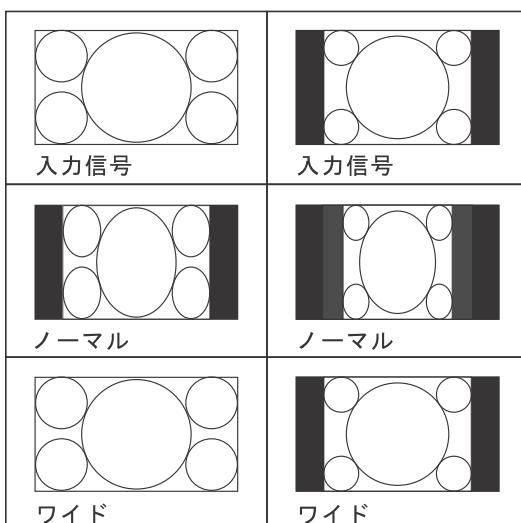
- 画面サイズが4:3の放送やDVDソフトなどで、画面サイズを切り換えて迫力あるワイド画面が楽しめます。

1 リモコンの  で、お好みの画面サイズを選ぶ。

2 押すたびに、つぎの画面サイズから選択できる。

画面サイズは地上アナログ放送や外部入力信号で、画面モードが下記の順に切り換わります。

(地上デジタル放送の場合は電波の都合により、まれに変更できる場合があります。)



## お知らせ

- ・本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズ切り換え機能(ズーム)等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあるので、ご注意ください。
- ・本機は、各種の画面サイズ切り換え機能を備えていますが、テレビ番組等の映像比率と異なる画面サイズを選びますと、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えることがあります。製作者の意図を尊重したオリジナルな映像は地上アナログ放送(4:3)の場合にノーマルモードでご覧になります。

# PC入力時の画面調整

- パソコンと接続後、「PC」に切り替えます。
- パソコンを接続したとき、画面を表示してみて、画面の位置大きさが適切でなかったり、文字のにじみがある場合は以下の手順で調整することができます。

1 を押し、で「PC設定」を選び、またはを押す。



2 で調整したい項目を選び、またはを押す。



3 PC入力画面の調整項目と調整のしかた



・で調整できます。

- ・位置自動調整とカラー自動調整：を押し、数秒後"OK"が表示されると、調整終了になります。
- ・手動選択：本機は、パソコンからの信号フォーマット：720X400と640X400を自動的に識別することができないため、手動でせんたくしてください。

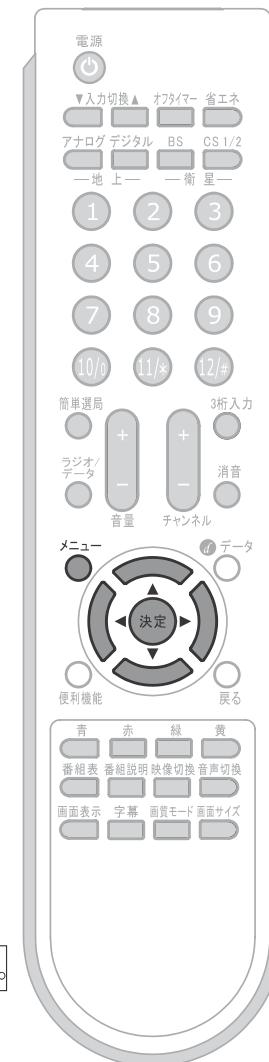
他の項目を設定するときは、手順②、③繰り返し操作してください。

4 操作終了する場合は、を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、を押してください。

## お知らせ

- ・対応入力解像度については86ページの「対応信号タイミング(PCモード)」をご参照ください。
- ・本体上面の「チャンネル+/-」ボタンを押すと、位置自動調整とカラー自動調整が行われます。
- ・位置自動調整  
パソコンのモニターとして初めて使用するときは、画面の位置を自動調整してください。  
「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」、「位相」が最適な状態に設定されます。



# 音声多重放送を楽しむ

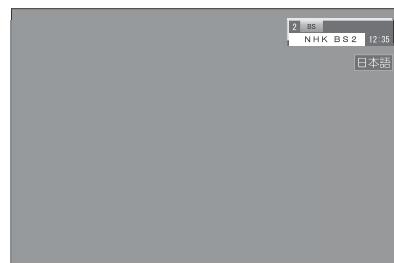
## 音声多重放送を楽しむ

- 複数の音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

### 1 地上デジタル放送を受信した場合

リモコンの  を押すと順次、音声が切り換わります。

音声多重放送の場合、 を押すたびに、音声表示が出ます。



例：二ヶ国語で放送した場合



- ・二重やマルチ音声の放送の場合に音声表示内容は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも音声表示内容表の通りではないことがあります。

## お知らせ

- ・音声切換は、二重音声放送の受信時に行えます。

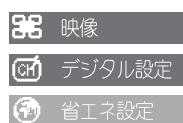


# 省エネ機能を使う

本機省エネ設定としては「消費電力」「放送無信号オフ」「外部入力無信号オフ」「無操作電源自動オフ」「オフタイマー」の設定をることができます。

「消費電力」と「オフタイマー」の設定は、リモコンの **省エネ** と **オフタイマー** で直接設定できます(77ページをご参照ください)。

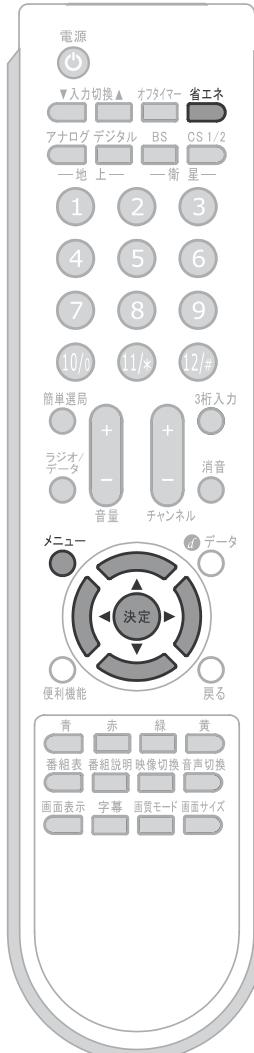
1 メニュー を押し、 で「省エネ設定」を選び、  
決定 または を押す。



2 で設定する項目を選び、**決定** または を押す。

例：消費電力 映像  
 デジタル設定  
 省エネ設定

消費電力	省エネ0
外部入力無信号オフ	オフ
無操作電源自動オフ	動作しない
オフタイマー	オフ
初期設定に戻す	



3 でお好みの設定状態を選び、**決定** を押す。

例：消費電力 省エネ1

他の項目を設定するときは、手順②、③を繰り返し操作してください。

4 操作終了する場合は、 を押し、通常画面に戻す。  
1つ前に戻る場合は、 を押す。

## 省エネ機能を使う

### ■ 動作説明

#### ● 消費電力

画面全体の明るさを変えて、消費電力を低減する機能です。

「省エネ0」：一番明るい省エネモード

「省エネ1」：明るさをあさえた省エネモード

「省エネ2」：明るさを「省エネ1」よりさらにあさえた省エネモード

ヘッドホンで音声を聞くときには、「省エネ0」モードをおすすめします。

「省エネ1、2」モードでは、若干ノイズが聞こえますが、これは故障ではありません。

#### ● 外部入力無信号オフ

「オン」：外部入力時に無信号状態が約15分間続くと、本機は自動的に機能待機状態になります。

「オフ」：機能しません。

#### ● 無操作電源自動オフ（全て入力に対象）

「動作する」：無操作状態が約3時間続くと、本機は自動的に機能待機状態になります。

「動作しない」：無操作状態が約3時間続いても、本機は電源オンのままで、自動的に機能待機状態になりません。

#### ● オフタイマー

オフタイマーを設定すると、指定した時間経過後に、本機は自動的に機能待機状態になります。

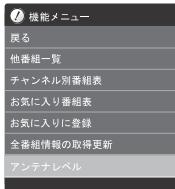
77ページをご参照ください。

# その他の便利機能

## 便利機能ボタンを使う

- よく使う機能をボタン1つで呼び出すことができます。

1 番組視聴中に  を押下により機能メニューが表示され、よく使う機能の項目を呼び出すことができる。



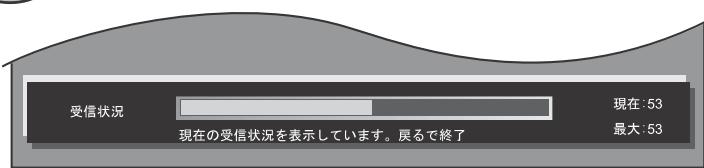
- 各機能については、下記のページをご参照ください。

- ①戻る  
機能メニューを閉じる。
- ②他番組一覧  
他番組一覧を表示する。
- ③チャンネル別番組表（ページ48）  
チャンネル別番組表を表示する。
- ④お気に入り番組表（ページ50）  
お気に入りに登録したチャンネルの番組表を表示する。
- ⑤お気に入りに登録（ページ43）  
ジャンルから番組を検索し絞り込む。
- ⑥全番組情報の取得更新  
BS,地デジ,CS1,CS2の番組情報をすべて最新のものに更新する。
- ⑦アンテナレベル（ページ75）  
現在視聴している番組の受信レベルを表示します。



## アンテナレベル表示

1 アンテナレベル表示は番組視聴中に  から  
 で「アンテナレベル」を選び、 を押す。



## お知らせ

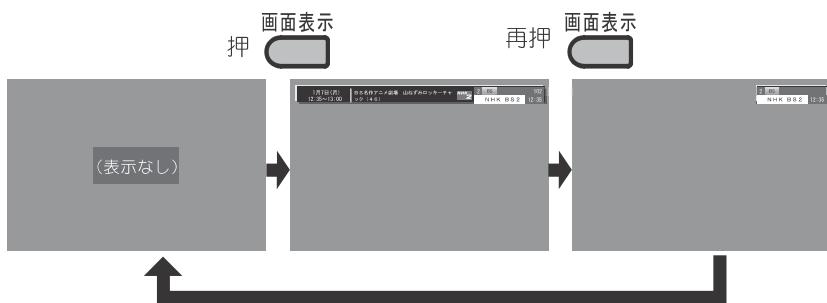
- BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、地上デジタル放送において、現在視聴中サービスの受信周波数にチューニングを行います。
- 番組が正常に受信できない場合、アンテナの向きを調整し、受信レベルを最大にしてください。（14ページをご参照ください。）

# その他の便利機能

## チャンネル番号などを知りたいとき

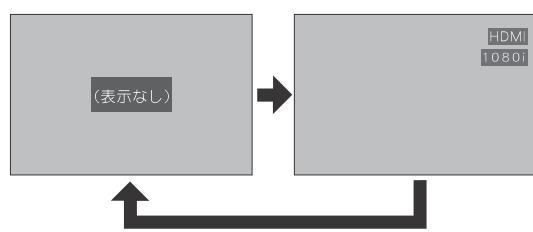
1 番組視聴中にリモコンの  を押すと、画面にチャンネル情報が表示される。

地上デジタル放送を視聴している場合、地上デジタル放送のチャネル情報が画面に表示されます。

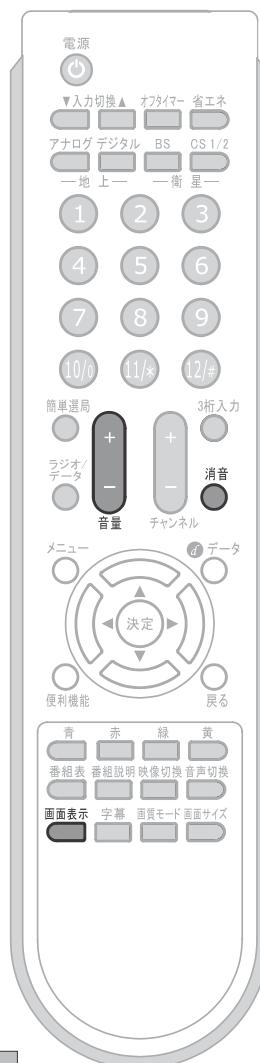


・詳しくは、42ページをご参照ください。

外部入力情報を確認する場合、 を押すと、その外部入力の内容を表示します。



・再度  を押すと、外部入力情報が消えます。



## 音を一時的に消したいとき

1 リモコンの  を押す。



・再度  を押すか  を押すと、音声が出るようになります。

## その他の便利機能 つづき

### オフタイマー設定のしかた

指定した時間経過後に電源を切ることができます。テレビを見ながら、おやすみになるときなどに便利です。

- リモコンの  を押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わる。



- 解除するときは、オフタイマーボタンを押し、「オフタイマー オフ」にしてください。
- メニューの中の「オフタイマー」が設定できます（73ページをご参照ください）。

### 省エネ(消費電力)設定のしかた

- リモコンの  を押す。

- 以下のいずれかに設定できます。



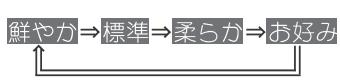
- メニューの「省エネ設定」中の「消費電力」が設定できます（73ページをご参照ください）。



### 画質設定のしかた

- リモコンの  を押す。

- 以下のいずれかに設定できます。



- メニューの「映像」中の「映像モード」が設定できます（68ページをご参照ください）。

### 字幕切換のしかた

メニューの「本機の詳細設定」の「字幕・文字スーパーの設定」で「字幕」の項目を選択する。

- リモコンの  を押すたびに、以下のいずれかに設定できます。



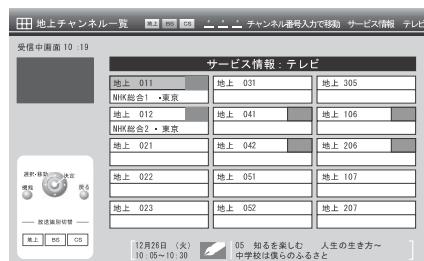
- メニューの「本機の詳細設定」の「字幕・文字スーパーの設定」が設定できます（24ページをご参照ください）。

## その他の便利機能 つづき

### 簡単選局のしかた

1

リモコンの  を押すと、チャンネル一覧を表示できる。



- メニューの「選局する」の「c h (チャンネル) 一覧」でも表示できます（42ページをご参照ください）。

2

 で見たいチャンネルを選んでください。

3

 を押下で選んだチャンネル遷移する。

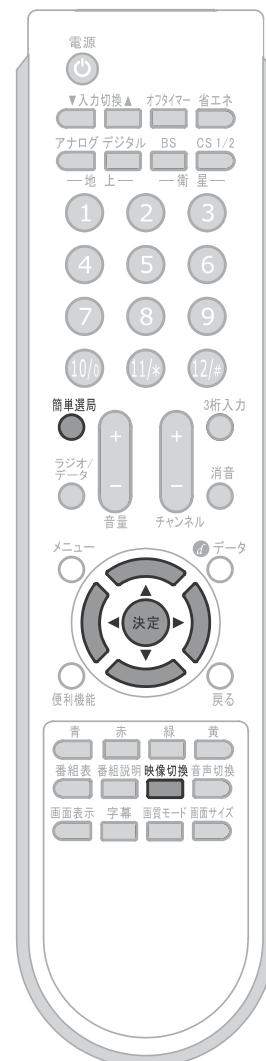
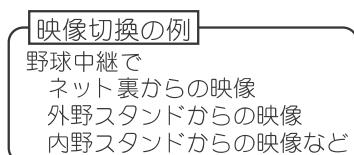
### 映像切換のしかた

1

地上デジタル放送、1つの番組で、同時に複数の映像が送られている場合、リモコンの  を押すと順次、映像が切り換わります。

（視聴中の番組に関する情報が表示されます）

押すたびに、最大4映像まで切り換えられます。切り換える映像がない場合、映像は切り換わりません。



## アイコン一覧表

● 表示画面の情報をアイコンでお知らせします。

内容	内容		
	テレビ放送の番組		ラジオ放送の番組
	データ放送の番組		ペイ・パー・ビューの番組
	映像の縦横比が4:3の番組		映像の縦横比が16:9の番組
	標準放送の番組		ハイビジョン放送の番組
	データ放送の連動がある番組		視聴予約を行った番組
	1回のみデジタルコピーが可能な番組		録画できない番組
	デジタルコピーガードがかかっている番組		アナログコピーガードがかかっている番組
	視聴年齢制限がある番組		予約保護された番組
	未読メール		既読メール
	予約が正常に終了したとき		予約が失敗したとき

## デジタル放送について

- 地上デジタル放送は、最新のデジタル技術を活用することによって、高画質(ハイビジョン放送)・多チャンネルのテレビ放送や、デジタルラジオ放送、データ放送などさまざまな魅力を満載しています。
- 地上デジタル放送は音声信号を効率よく圧縮して放送することができますので(デジタルオーディオ:MPEG-2 AAC方式)、原音に近い高音質な音声をお楽しみいただけます。さらに5.1チャンネルステレオのサラウンド放送も行われています。

### テレビ放送の特長

- デジタルハイビジョン放送を中心に、4種類の放送フォーマットがあります。

	デジタルハイビジョン放送	プログレッシブ放送	通常放送
放送フォーマット	1125(1080)放送	750p(720p)放送	525p(480p)放送
走査線の数	1125本(有効1080本)	750本(有効720本)	525本(有効480本)
走査方式	インターレース(飛越し走査)	プログレッシブ(順次走査)	プログレッシブ(順次走査)
画面サイズ	16:9	16:9	16:9、4:3

- デジタルハイビジョン放送1番組と通常放送3番組程度を時間帯によって切り換えて放送する、マルチチャンネル放送もあります。

### ラジオ放送の特長

- ラジオ放送は、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送で行われています。
- 地上デジタル放送にはラジオ放送はありません。  
(音声放送としては、地上デジタル音声放送が地上デジタルテレビ放送とは別の団体で規格化されています。  
本機はこの放送には対応していません。)
- 静止画や動画を使ったデータつきのラジオ放送もあります。

### データ放送の特長

- テレビ番組やラジオ番組に関連するデータ放送(番組連動データ放送)と、番組とは無関係の独立したデータ放送(独立データ放送)の2種類があります。
- 番組連動データ放送では、番組を視聴しながらいろいろな情報をチェックするなどの使い方ができます。
- 独立データ放送では、天気予報などのいろいろな情報がご覧になれます。

### 地上デジタル放送について

- 地上デジタル(テレビジョン)放送とは?

地上波のUHF帯を使用したデジタル放送のことです。(この取扱説明書では、「地上デジタル放送」と略して記載しています。)  
現在行われているアナログ方式の地上放送(以後「地上アナログ放送」と記載します)は、今後この地上デジタル放送に変わっていきます。

- 地上デジタル放送の特長

これまでの地上アナログ放送に比べて、以下のメリットがあります。

- 1.デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質放送・多チャンネル放送(「テレビ放送の特長」を参照)
- 2.高音質放送(PAGE-2 AAC方式)
- 3.ゴーストの影響を受けにくいため、画像が鮮明
- 4.データ放送や双方向通信サービス

通常の番組に加えて、地域に密着したニュースや天気予報などのデータ放送が実施されています。また、電話回線を使った双方向サービスによる、オンラインショッピングや視聴者参加型のクイズ番組なども行われています。

- BSデジタルや110度CSデジタル放送との違いは?

BSデジタルや110度CSデジタル放送の場合・・・衛星を使った放送であり、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。

地上デジタル放送の場合・・・放送は各地域の放送局から送信されます。  
地域に密着した放送・番組が多く提供されます。

- 地上デジタル放送を受信するには

本機のほかに、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。  
(ほかに、混合器や分波器・分配器が必要な場合もあります。)

# 故障かな？！と思ったら

## 修理を依頼される前にお調べください

- 次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
- それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本機において、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお調べください	参照ページ
電 源	電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。	11
	急に電源が切れた。	●無操作節電、無信号節電が「オン」になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。	73~74 77
リ モ コン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●乾電池の極性(+)が逆になっていますか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていますか。	9
テ レ ビ を 見 て い る と き	映像も音声も出ない。	●アンテナ線が外れていますか。 ●ビデオ入力などに切り替えられていませんか。 ●外部機器の接続ケーブルが外れていますか。	12~16
	映像は出るが、音声が出ない。	●消音状態になっていますか。または音量が0になっていますか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていますか。	76 7
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていますか。	16
テ レ ビ を 見 て い る と き	音声に異音が入り映像にノイズが出る。	●本機の近くで携帯電話など無線機器を使用していますか。 →携帯電話などを離して使用してください。 ●アンテナの向きがズれていますか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	12~16
	色じま模様が出る色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 →地上放送のアンテナ線の接続には、アンテナケーブル(別売)をご使用ください。 →アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。	12~16 19
	映像が悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナの向きがズれていますか。 ●ビデオを見たいのに、テレビ入力などに切り替えられていますか。 ●映像を正しく調整されていますか。 ●チャンネルの設定は正しくされていますか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	12~23 68~69
	色がうすい。 色合いが悪い。	●色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか。 ●チャンネルの設定は正しくされていますか。 ●映像端子の場合、接続不良がないか確認してください。	68~69 22~23 16

## 故障かな？！と思ったら つづき

このようなときは		ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネモードになっていませんか。</li> <li>●映像モードが変更されていますか。</li> <li>●映像の調整を確認してください。</li> </ul>	77 68~69
	リモコンでビデオに切り換わらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接続しているビデオ入力を選んでいますか。 →映像端子、いずれかに接続されている画面を選んでください。</li> </ul>	16
	デジタル放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●B-CASカードは正しく挿入されていますか。 →B-CASカードを挿入しないと映りません。</li> </ul>	10
	地上デジタル放送が受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お住まいの地域は、地上デジタル放送の受信可能エリアですか。</li> <li>●UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向かっていますか。</li> <li>●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。</li> </ul>	12~14 79~80
	B S・110度CSデジタル放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受信契約をしていますか。</li> <li>●B S・110度CSアンテナとの接続状態を確認してください。</li> <li>●「アンテナ設定」で受信レベルが低すぎでないかを確認してください。</li> <li>●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からずれていませんか。</li> <li>●アンテナへの積雪や雨、雷雲などにより電波減衰が原因となります。</li> </ul>	12~14 19~21 75

デジタル放送のエラーコード表

エラーコード	メッセージ	処置
E100	B-CASカードが未挿入です。	B-CASカードスロットへ確実にB-CASカードを挿入してください。
E102	このカードは使用できません。 正しいICカードを装着してください。	B-CASカードを正しく挿入してください。
E103	このカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	B-CASカードを抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合、B-CASカスタマーセンターまで連絡してください。(TEL : 0570-000-250)
E202	信号が受信できません。	アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確認してください。
E203	現在放送されていません。	放送時間を確認してください。
E204	このチャンネルはありません。	チャンネルを確認してください。
E209	B S・110° CSアンテナ線がショートしています。アンテナとの接続を確認して電源を入れ直してください。	アンテナ線との接続を確認した後に電源を入れ直してください。
	低階層映像に切り替わりました。	アンテナ線などを確認してください。
	臨時放送が休止中のためご覧の放送局の別のサービスに切り替えます。	臨時サービスは放送中のみ選局可能です。
	スクランブル解除のための情報にエラーが発生しています。ご使用のCASカードの向きを確認してください。	B-CASカードを正しく挿入してください。





# 仕 様

種類	地上・BS・CS110° 21.5インチデジタルハイビジョン液晶テレビ
型名	MDTV-22K300L
受信機型サイズ	22V
電源	電源入力：AC100V、50/60Hz 共用 電源出力：DC 19V(専用ACアダプター使用)
消費電力	39W(待機時：<1.0W)
省エネルギー区分名	DC
年間消費電力量	64kWh/年(達成率：101%)
外形寸法	幅 531.5mm
	高さ 309mm (スタンド含む) (426.3mm)
	奥行 72mm (スタンド含む) (200.5mm)
質量(スタンド含む)	5.5Kg
液晶パネル	画面サイズ 47.66cm(H)×26.81cm(V)/54.61cm(対角)
	駆動方法 TFT アクティブマトリクス
	画素数 1920(H)×1080(V)
	応答速度 5ms(typ, On/Off)
	視野角(標準値) 左右約170° /上下約160°
	輝度(最大値) 250 cd/m <sup>2</sup>
音声出力	コントラスト比(標準値) 1000 : 1
	音声出力 総合5W(2.5W+2.5W) @6Ω THD≤10%
	スピーカー 4.1cm×7.1cm 2個
	受信チャンネル 地上デジタル：UHF(13~62)、CATV/パススルー対応 BSデジタル：000~999Ch 110度CSデジタル：000~999Ch
	ビデオ入力 映像：1V(p-p)、75Ω、負同期 音声：500mV(rms)、22kΩ以上(インピーダンス)
	ヘッドホン端子(出力) ヘッドホン端子口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω~32Ω
入力・出力端子	電話回線端子 2400bps(max.)V.22bis・MNP,V.42(着呼機能なし)、2線式モジュラージャック(RJ-11)
	(光)デジタル音声出力 -18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠
	D C 電源入力 DC 19V(口径2.5mm DC ジャック)
	HDMI入力(DVI) HDMI Ver.1.3 標準規格 対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i DVI-HDMI対応入力解像度： 640×480@60Hz、800×600@60Hz、1024×768@60Hz、1920×1080@60Hz
	リモコン RC-1206 DC 3V (単4形乾電池2個使用)
キャビネット材質	プラスチック
使用条件	周囲温度：0°C~35°C、相対湿度：20%~80%(結露のないこと)
スタンド角度調節範囲	上約10°、下約5°(手動)
付属品	リモコン 1個、単4形乾電池 2個、B-CAS カード 1枚、専用ACアダプター 1個、 電源コード 1本、取扱説明書 1部、保証書 1枚

- 1) DVDプレーヤー機器側の音声出力設定は、PCMにしてください。  
 2) 本機は、電子番組表(EPG:8日分)と字幕・文字スーパーに対応しております。  
 3) 本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## 仕様 つづき

### 対応信号タイミング(PCモード)

項目	画面解像度	水平周波数	垂直周波数	ドット周波数	Hp/Vp	DVI-D
1	640×480	31.469kHz	59.940Hz	25.175MHz	- / +	○
2	640×480	37.861kHz	72.809Hz	31.500MHz	- / -	○
3	640×480	37.500kHz	75.000Hz	31.500MHz	- / -	○
4	800×600	35.156kHz	56.250Hz	36.000MHz	+ / +	○
5	800×600	37.879kHz	60.317Hz	40.000MHz	+ / +	○
6	800×600	48.077kHz	72.188Hz	50.000MHz	+ / +	○
7	800×600	46.875kHz	75.000Hz	49.500MHz	+ / +	○
8	1024×768	47.390kHz	59.990Hz	68.250MHz	+ / -	○
9	1024×768	48.363kHz	60.004Hz	65.000MHz	- / -	○
10	1024×768	56.476kHz	70.069Hz	75.000MHz	- / -	○
11	1024×768	60.023kHz	75.029Hz	78.750MHz	+ / +	○
12	1024×768	60.280kHz	74.890Hz	102.250MHz	- / +	○
13	1440×900	55.468kHz	59.900Hz	88.750MHz	+ / -	○
14	1440×900	56.476kHz	59.887Hz	106.500MHz	- / +	○
15	1680×1050	64.674kHz	59.883Hz	119.000MHz	+ / -	○
16	1680×1050	65.290kHz	59.954Hz	146.250MHz	- / +	○
17	1920×1080	67.500kHz	60.000Hz	148.500MHz	+ / +	○

# 索引

## 数字・ABC順

3桁入力.....	66
B-C A Sカードを入れる.....	10
B-C A Sカード情報.....	40
B S・110度C Sアンテナ.....	13
U H Fアンテナ入力端子.....	12

## ア行

アイコン一覧表.....	79
アンテナ接続.....	12
アンテナレベル.....	20, 75
明るさ.....	69
暗証番号を設定.....	34
音を一時的に消したい.....	76
映像の設定.....	68
映像切換.....	78
映像端子.....	16
エラーコード表.....	82
オフタイマー.....	73, 77
音声多重放送を楽しむ.....	72

## カ行

カーソル.....	6
画面表示を見る.....	42
画面サイズの切り替え.....	70
簡単選局.....	78
機器情報.....	40
故障かな？！と思ったら.....	81
個人情報の削除.....	38
壁掛け金具の取り付け孔位置.....	8
購入金額制限を設定する.....	59

## サ行

初期化.....	37
視聴年齢制限を設定する.....	35
字幕切換.....	77
修理を依頼される前に.....	81
省エネ設定.....	73, 77
ジャンル別に番組を探す.....	49
数字ボタン.....	6

## タ行

ダウンロード設定.....	26
地域設定.....	22
地上デジタル放送のチャンネル表.....	83
地上デジタル放送.....	65
チャンネル番号などを知りたい.....	76
電源ボタン.....	6, 8
データ放送.....	67
デジタル音声出力(光)端子にオーディオ.....	15
電話回線.....	15

## ナ行

入力切換(ボタン).....	6, 8
年間消費電力.....	85

## ハ行

番組表.....	43
番組情報を見る.....	42
ビデオ入力.....	16
ボード.....	62
発信履歴.....	63

## マ行

メールを見る.....	61
メニュー.....	6, 8

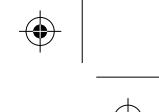
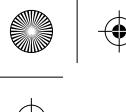
## ヤ行

予約.....	51
---------	----

## ラ行

ラジオ.....	67
リモコン.....	6
リモコン受光部.....	7
リモコンに乾電池を入れる.....	9





この製品に関するお問い合わせは、サポートセンターへ

**☎ 0224-86-3390**

e-mail: [support@motion-web.net](mailto:support@motion-web.net)

受付時間：10:00～17:00 月～金（祝祭日・夏期・年末年始休業）

販売元 ● イー・エム・エー株式会社 〒989-1246 宮城県柴田郡大河原町字新東156

